

LIMLIGHT

全自動電気洗濯機 家庭用

取扱説明書

形名

RHT-050



仕様

電 源	100V 50/60Hz共用
標準洗濯・脱水容量	5.0kg (乾燥布質量)
標準水量	45L
標準使用水量	100L(標準コース)
電動機定格消費電力	375/445W
運 転 音	洗い時40dB 脱水時48dB
洗濯の方式	うず巻式
水道水圧	0.03~0.8MPa
外形寸法*	幅570x奥行547x高さ894(mm)
製品重量	29kg

- ※幅には排水ホースを、高さには給水ホースを含む。
- 上表は、日本電機工業会自主基準による。
 - 電源プラグを差し込んだ状態で電源スイッチを「切」にしたときの待機時消費電力は0(ゼロ)です。
 - 本機はヘルツ(Hz)フリーです。
転居により電源周波数が変わっても、部品の取り換えや調整は不要です。

みんなで家電リサイクル、つくろう循環型社会

もくじ

ページ

準備と確認

安全上のご注意	1-4
使用上のお願い	4
各部のなまえ／付属品	5
上ふたロック／チャイルドロック	5
操作パネル部のはたらき	6
洗濯の前に	7-8
各コースの洗濯時間	9
洗剤類の使いかた 【使用量／粉石けん／洗剤・漂白剤／柔軟剤／のりづけ】	10-13
環境に配慮した使いかた	13

使いかた

おまかせ洗濯	14
毛布などの大物の洗濯	15
デリケートな衣類の洗濯	16-17
風乾燥をする	18
予約運転をする	19
運転内容を変更する	20-21

必要なとき

こんなときは ●凍結するおそれがある ●洗濯液を2度使いたい ●風呂の残り湯を使いたい ●自動設定水量を調節する ●終了ブザー音を消す ●運転途中で変更する	22-23
--	-------

お手入れ

●本体 ●給水口 ●糸くずフィルター ●洗濯・脱水槽 槽洗浄	24-25
--	-------

据え付け

こんな表示がでたら	33
-----------	----

故障かな?と思ったら

別売	36
----	----

仕様

修理サービスについて	36
------------	----

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

愛情点検	37
------	----

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について	38
--------------------------	----

愛情点検	38
------	----

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
この取扱説明書は保証書とともにいつでも見ることが
できる所に必ず保存してください。

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

- 誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告

死亡や重傷を負うことが想定される内容です。



注意

傷害や物的損害の発生が想定される内容です。

- お守りいただく内容を次の表示で区分し、説明しています。



してはいけない「禁止」内容です。



必ず実行していただく「強制」内容です。

※お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。

警告



動かない・煙が出た・変な臭いや音があるなどの異常を感じたら、電源プラグをコンセントから抜き、すぐお買い上げの販売店に点検・修理を依頼する

感電・漏電・ショートによる火災の原因となります。



定期的に電源プラグのほこりなどをよく拭き取る

ほこりがたまると湿気などで絶縁不良になり火災の原因となります。



子供に洗濯槽、脱水槽の中をのぞかせない。本体の近くに台などを置かない

洗濯槽、脱水槽の中に落ちてけがの原因となります。

子供に洗濯機で遊ばせない



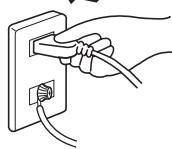
お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜く

感電・けがをする原因となります。



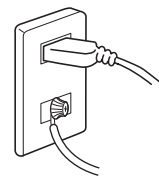
定格 15A以上・交流 100V のコンセントを単独で使う。電源プラグは根元まで確実に差し込む

火災・感電の原因となります。



アースを取り付ける

必ず電気工事店やお買い上げの販売店に依頼してください。工事費は本体価格には含まれません。故障や漏電のときに感電する原因となります。



回転中の洗濯・脱水槽内に手などを入れない

完全に止まるまでは、絶対に触らないでください。けがの原因となります。



特にお子さまにはご注意ください。



引火物を洗濯・脱水槽に入れない

灯油、ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールやそれらの付着した洗濯物を入れたり、近付いたりしないでください。

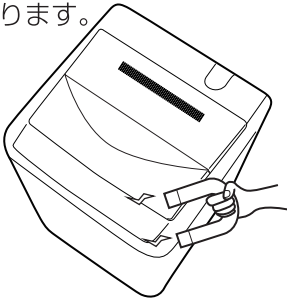
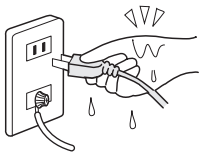
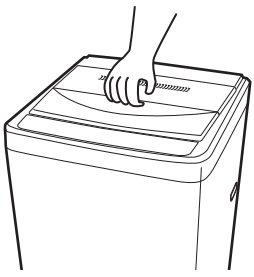
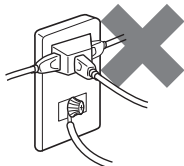
爆発・火災の原因となります。



工業目的専用には使用しない

腐食性または爆発性の雰囲気（じんあい、蒸気、ガス）が存在するような特殊な状況にある場所では使用しない

⚠ 警告

<p>❌ 操作部付近に磁石など磁気を帯びたものを近付けない 上ふたが開いた状態でも洗濯・脱水槽が回転し、けがの原因となります。</p> 	<p>❌ 電源コードを傷付け・加工・破損・無理な曲げ・たばねる・引っ張る・ねじる・重いものをのせる・はさみ込むなどしない 破損して、火災・感電の原因となります。</p>
<p>❌ ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない 感電の原因となります。</p> 	<p>❌ ロックしている上ふたを無理に開けない 上ふた・ロック機構が破損して、けがの原因となります。</p> 
<p>❌ テーブルタップによるタコ足配線はしない 火災・感電の原因となります。</p> 	<p>❌ コードや電源プラグが傷んでいるときや、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない 感電・ショート・発火の原因となります。</p>
<p>❌ 延長コードは使用しない 火災・感電の原因となります。</p>	<p>❌ 絶対に分解・修理・改造はしない 火災・感電・けが・水もれの原因となります。修理はお買上げの販売店にお問い合わせください。 ●「こんな表示がでたら」→33 ページ</p>
<p>❌ お手入れなどで水をかけたり、浴室や風雨にさらされる場所に置かない 感電・火災・故障の原因となります。</p>	<p>❌ この洗濯機は安全に責任を負う人の監視または指示がないかぎり、補助を必要とする人(子供を含む)が単独でこの洗濯機を使用することを意図しておりません。</p>
<p>❌ 上ふたの折れ曲がり近くに手を置いたまま、上ふたを開閉しない 手や指をはさみ、けがの原因となります。</p>	<p>❌ ライター・火気のあるものをポケットなどに入れて一緒に洗濯しない 火災・変形の原因となります。</p>
<p>❌ 火気を近付けない ローソク、タバコ、蚊取り線香などを近付けないでください。火災・変形の原因となります。</p>	

安全上のご注意

安全上のご注意

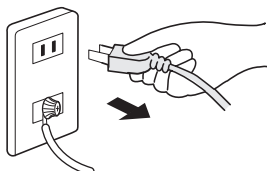
必ずお守りください

⚠ 注 意



電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず先端の電源プラグを持って引き抜く

感電・ショートして発火する原因となります。



長期間使わないときは必ず、電源プラグをコンセントから抜く

絶縁劣化による感電・漏電火災の原因となります。



運転終了後は、必ず水栓を閉じる
水もれの原因となります。



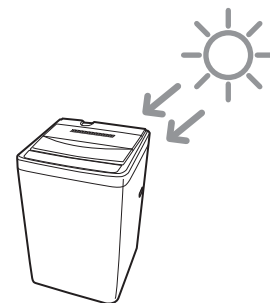
運転前は水栓を開き、水もれがないか確認する

水もれの原因となります。



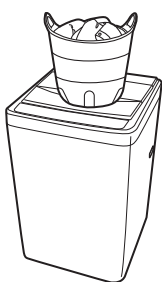
直射日光のあたる場所には置かない

プラスチック部品の色や形が変わる原因となります。



上にのぼったり、物を置かない

けがや感電の原因となります。



冬期に凍結のおそれのある場所には置かない

➡22 ページ



運転中、本体の下に手足を入れない

けがの原因となります。



さび・砂鉄の含まれる水は使わない

井戸水・さびた給水管などの使用は 水もれ・故障の原因となります。



50℃以上のお湯は使わない

感電・漏電の原因となります。

⚠ 注意



防水性のマット・シートや衣類、足拭きマットなどの固くて厚いもの、水を通しにくい繊維製品は、洗いすぎ・脱水・風乾燥をしない

洗濯物が飛び出したり、異常振動によるけが、本体・かべ・床などの破損、衣類の損傷、水もれ被害などの原因となります。

洗濯物に洗える表示があっても洗わないでください。

足拭きマットなど固くて厚いもの
オムツカバー・雨ガッパ・カーペット
ウインドブレーカー・サウナスーツ
ウエットスーツ・スキーウェア・寝袋
自動車などのカバー・防水シートなど
その他、防水性の水を通しにくいもの

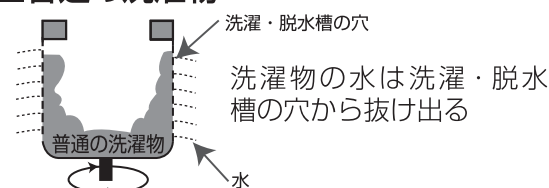


■防水性衣類の確認方法

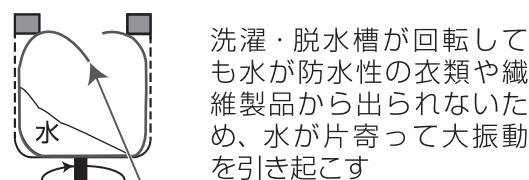
衣類に口を当て、息を吹き付けて下さい。息が通りにくい衣類が防水性の水を通しにくい衣類になります。

■脱水のご注意

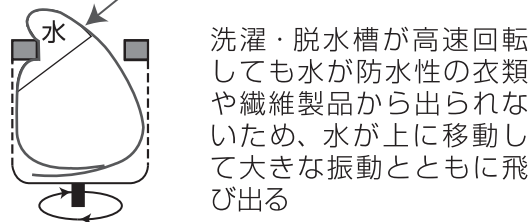
■普通の洗濯物



■防水性の衣類・繊維製品



防水性の衣類・繊維製品



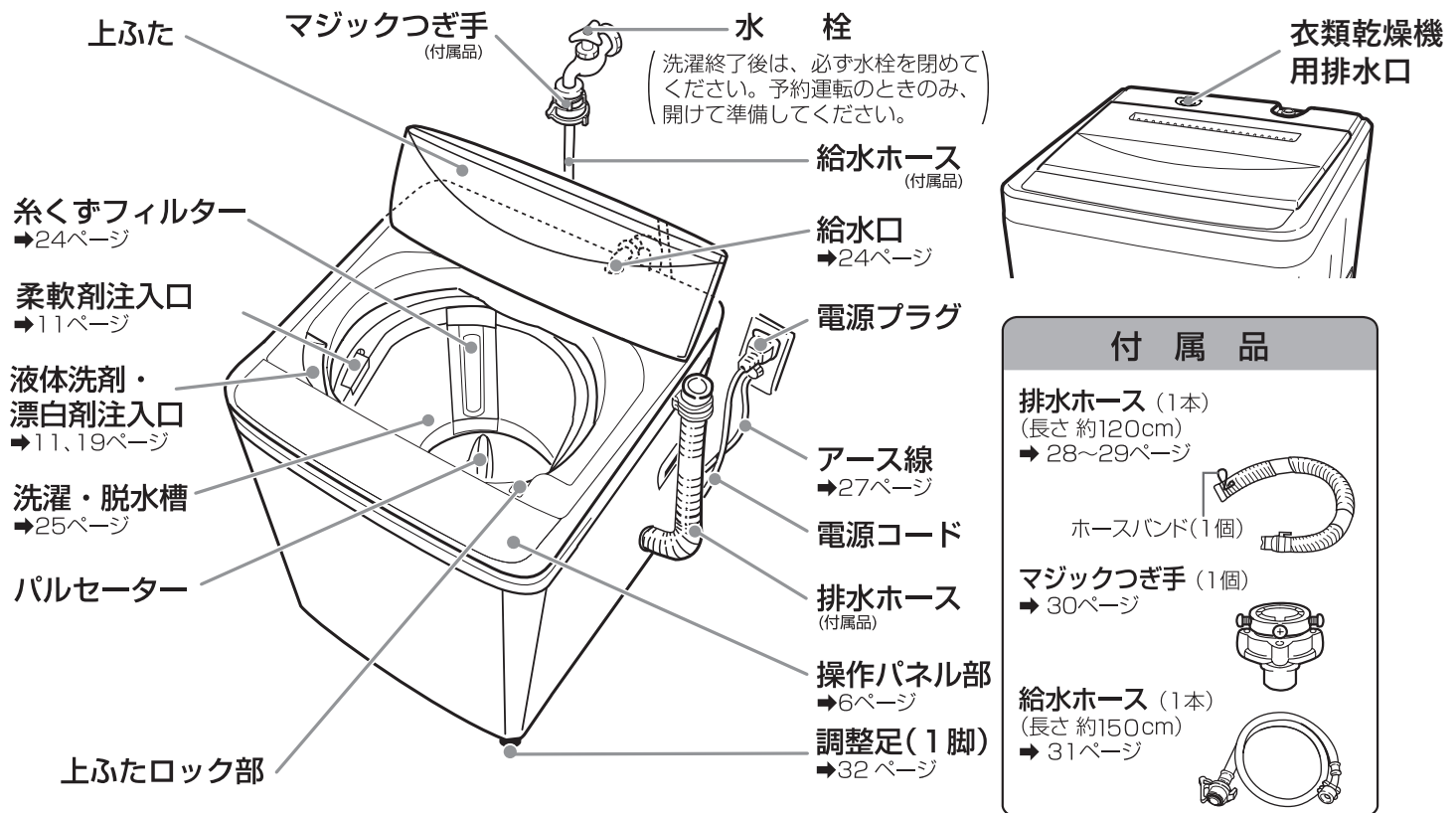
- 排水ホースを延長し、通路または扉周辺などの排水ホースに外力がかかる場所を通すと、洗濯機から排水ホースが抜け水漏れとなる場合があります。洗濯機からの振動が伝わらない位置で排水ホースを固定するなど、直接、洗濯機接続部に力がかからないように設置してください。(詳しくは、お買上げの販売店にご相談ください。)

安全上のご注意 ● 使用上のご注意

使用上のご注意

- 雷が発生したときは、早めに電源プラグをコンセントから抜いてください。落雷により故障することがあります。
- 上ふたが破損したり、脱水中に上ふたを開けたときに洗濯・脱水槽が回っている場合は、直ちに修理を依頼してください。けがの原因となります。
- 電源コードが破損した場合、コードの交換は危険を防止するために、製造業者若しくはその代理店または同等の有資格者に修理を依頼してください。
- 底部に通気口のある洗濯機については、カーペットで通気口をふさがないようにしてください。

各部のなまえ／付属品



上ふたロック／チャイルドロック

安全のため、洗い後の排水～運転終了まで、または「チャイルドロック」設定中は上ふたがロックされます。

○ ふたロック

- 点灯中 … 上ふたはロックされ開きません。
- 点滅中 … ロック動作開始～完了までの間、または解除中です。
- 消灯中 … 上ふたを開けることができます。

上ふたロック中のふたの開けかた

スタート一時停止を押す ▶ 「ピッ」と鳴り、●ふたロックが消灯後、開けてください。

電源が入っていない場合、電源を「入」にして、●ふたロックが消灯してから開けてください。

- 運転中に電源を切ったり、停電したときは、ロックされたままになります。

チャイルドロックが設定されていると、**L**を表示します。

- 設定を解除してください。



チャイルドロックが設定されている場合のみ、「入」を押すと **L**が表示されます。また、一時停止した場合も **L**が表示されます。

お知らせ ●ふたロックが解除するまで操作できません。

チャイルドロックを設定する

お子さまの安全のため、運転停止中や電源が「切」のときも、上ふたが開かないようにすることができます。

電源「入」の状態では **水量** を約4秒以上押し続けてください。

- 「ピー」と鳴り、設定を完了します。
- **L**を表示します。

※ 一度設定すると、解除するまで開けられません。(いつでも設定／解除ができます。)

チャイルドロックを解除するには、**水量** を約4秒以上押し続けてください。

- 「ピピッ」と鳴り、チャイルドロックを解除します。

操作パネル部のはたらき

行程設定・残時間・予約時間などを表示します

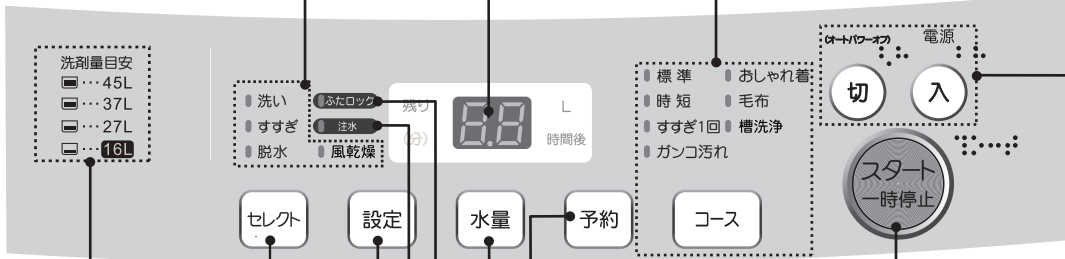
残時間表示 (例) 残り20分の場合 残り分 20 ※1時間をこえるとき 2H (2時間)、 3H (3時間)と表示します。	予約時間設定時 (例) 6時間後に予約運転を終了させる場合 6 時間後	水量表示 (例) 45Lの場合 運転中は 水量 を 45 L 押すと設定水量が確認できます。
異常発生時 (例) 給水しない場合 E0 点滅とブザーでお知らせします。 →33ページ	布量検知中 --	ふたロック中 ふたロック中に電源を「入」した場合 L

進行表示

運転中の行程を点滅、残りの行程を点灯で表示します。(予約待機中は「時間後」が点灯)

コース

- 洗濯物の汚れや種類に応じてコースを選びます。
- 選んだコースのランプが点灯します。



「**16L**」粉末合成洗剤(水30Lに対し20g)の Spoon を基準にしています。(すりきり1杯 約47gのもの)

セレクト

- 「洗い～すすぎ」「脱水のみ」などのお好みの設定をします。→20ページ
- 「槽洗浄」コースでは機能しません。

設定

「洗い」「脱水」時間、「すすぎ」回数を設定します。

注水

注水すすぎのときに点灯します。

ふたロック

- 点灯中** … 上ふたはロックされ開きません。
- 点滅中** … ロック動作開始～完了までの間、または解除中です。
- 消灯中** … 上ふたを開けることができます。

スタート／一時停止

「スタート」や、「一時停止 (再び押すと運転を再開します。）」、「上ふたのロックを解除する →5 ページ」、ときに押します。

予約

運転終了時間を予約するときに →19 ページ 1～24時間後まで1時間単位で選べます。

水量

- 洗濯量に応じて水量を自動設定します。16Lは自動設定できません。
- 手動で設定する場合は、4段階の水量が選べます。
- お好みの水量に切り換えられます。
- 「槽洗浄」コースでは機能しません。

電源切／入

- 電源の「入」「切」
- オートオフ(自動的に電源が切れます。) 運転終了時…約5秒 ※また、電源を入れて何も操作しなかった場合も、約5分後に自動的に電源が切れます。
- 電源を入れると記憶しているコース内容が点灯します。

各部のなまえ／付属品 ● 上ふたロック／チャイルドロック ● 操作パネル部のはたらき

洗濯の前に

本体の準備

1 排水ホースを排水口に差し込む

排水ホースの抜けがないか確認してください。

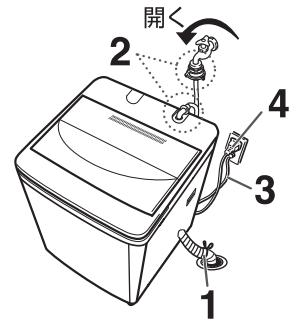
2 給水ホースをつなぎ、水栓を開ける

マジックつぎ手や給水ホースの接続部などから、水もれがないか確認してください。

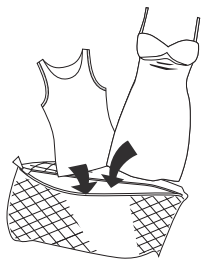
→30～31 ページ

3 アースを取り付ける →27 ページ

4 電源プラグをコンセントに差し込む



洗濯ネットの利用



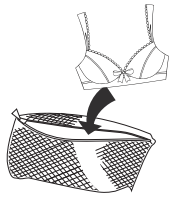
レースのついた衣類、ランジェリー、ナイロンストッキング、化繊のうす物など傷みやすい衣類を洗濯する場合、洗濯ネットをご利用ください。

→ 16 ページの「デリケートな衣類の洗濯」をご参照ください。

ワイヤー入りのブラジャーを洗濯する場合、必ず市販の洗濯ネット（細かい網目）に入れてください。

ワイヤーが飛び出し、本体や他の洗濯物を傷める原因となります。

ご注意

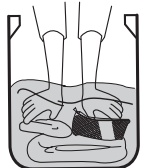


●ワイヤーなどの芯材が入った洗濯ネットは、使わないでください。

●洗濯ネットに衣類を詰め込みすぎないでください。

●大きめの洗濯ネットを使用したり、複数の洗濯ネットを入れた場合は、振動が大きくなったり、脱水ができないことがあります。その場合、一時停止して洗濯・脱水槽内の洗濯物の片寄りを直してください。

衣類の入れかた



給水時に水が飛び散り床がぬれる・汚れがよく落ちない・脱水時にはみ出して衣類や本体が破損する原因となります。

●カーテンなどの大物・水に浮きやすいもの・厚手の衣類（ジーンズ・柔道着など）は、水に浮かないように均一によく押し込んでください。

●洗濯物は入れすぎないでください。

●水に浮きやすいものや大物から先に入れてください。

仕上がりをきれいにするために

糸くずが気になるもの

- 気になる衣類は、分けて洗う
- タオル・バスタオルとは、分けて洗う
- 市販の糸くず防止ネットや細かい網目の洗濯ネットに入れて洗う
- 裏返して洗う

飾りのある衣類、起毛素材の衣類は裏返して洗う

衣類の傷み、毛玉を防止するためです。

飲料水、化粧水が付着した衣類を長時間放置しない

まれにピンク色に変色することがあります。すぐ洗い流してください。

衣類の取り扱い絵表示に従う

→ 8 ページをご参照ください。

新しい色柄物・色落ちしやすいものは分けて洗う

洗剤液を含ませた白いタオルなどを目立たない部分に強く押しあて、タオルに色移りがないか確認してください。

ポケットの中に何も入っていないことを確認する。また、カーテンフック、ワイシャツのプラスチッククリップなどは必ず取り除く

排水経路にゴミや異物が詰まったり、衣類や本体を傷め、異常音・故障の原因となります。

ひもは結ぶ、ボタンは留める、ファスナーは閉める、マジックテープは止める

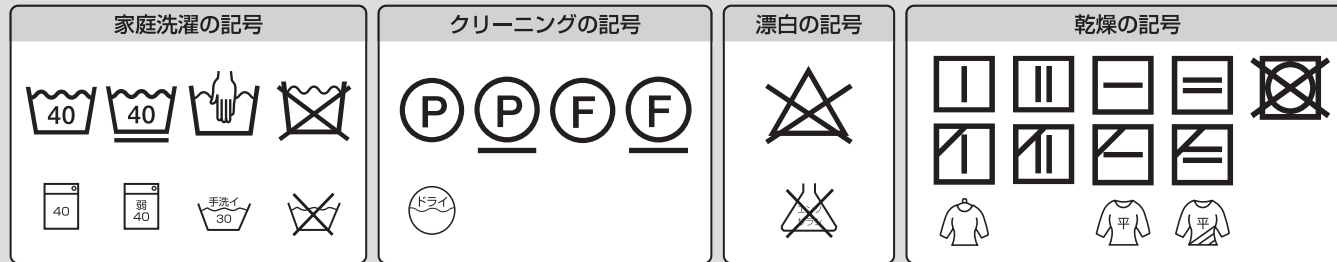
衣類や本体を傷つけるおそれがあるためです。



衣類の取り扱い絵表示について

衣類の裏についているラベルには、その衣類に合ったお手入れ方法がマークで表示されています。
 ※取り扱い絵表示のないものもあります。また、表示があるものでも洗濯できないものもあります。
 ➔16 ページ「デリケートな衣類の洗濯」をご参照ください。

表示例



汚れがひどいものは前処理を

部分洗い用洗剤や漂白剤を利用してください。

しみ汚れ

酸素系液体漂白剤やしみ汚れ用洗剤などを塗って洗ってください。食べ物のしみの場合、付いたらすぐに汚れを取り除いてください。



えり・そで汚れ

そで口・えりなどの汚れは、洗剤液をつけ、ブラシなどで軽くたたいて落としてください。



泥や砂汚れ

- 石けんや専用洗剤をつけ、もみ洗いしてから洗ってください。
- 本体の故障となりますので、ブラシなどで落としてから洗ってください。



黒ずみや黄ばみを抑える

洗剤が少なかったり、柔軟剤を入れすぎると黒ずみや黄ばみの原因となるため、適正な量をお使いください。

記憶機能

「標準」「すすぎ1回」コースは、運転したコースを自動的に記憶します。
 (スタートから約1分後に記憶します。)
 ※変更した運転内容は記憶しません。

次回から、

入 を入れると、前回運転したコースを点灯します。

スタート一時停止 ワンタッチでスタートができます。

※ 停電時や電源プラグをコンセントから抜いた場合も記憶しています。

布量の検知(洗濯量の計測)

スタート一時停止 を押すと、自動的に洗濯量を調べ、水量を表示します。

「標準」「時短」「ガンコ汚れ」「すすぎ1回」コースでは、水のない状態でパルセーターが回転し、布量検知をします。水量を参考に洗剤を入れてください。

※洗濯物がぬれていたり、初めから洗濯・脱水槽に水が入っている場合、布量を重めに判定します。

※水が底から約10cm以上入っている場合や「すすぎ」からスタートした場合、布量検知をしないで、下記水量に設定されます。洗濯量に応じた水量を設定してください。

設定水量	45L
------	-----

※水量16Lは、自動設定されません。

※自動設定水量は、調節できます。➔23 ページ

各コースの洗濯時間

コース	洗濯量 の上限	自動運転内容				所要時間 の目安*1	水量	予約 (19ページ)
		洗い	すすぎ	脱水	上段：50Hz地域 下段：60Hz地域			
標準 (14ページ) ふだんのまとめ洗いに	5kg	9~10分	シャワー →ため	7分	約32~36分	27L 37L 45L	○	
		9~10分		6分	約31~35分			
		5~7分	ため1回	6分	約24~28分			
		5分	約23~27分					
すすぎ1回 (14ページ) すすぎ1回推奨洗剤での お洗濯に	5kg	9~10分	ため1回*2	7分	約30~34分	○		
		9~10分		6分	約29~33分			
ガンコ汚れ (14ページ) 泥汚れなどに	5kg	17~19分	ため2回	8分	約49~54分	○		
		6分		約47~52分				
おしゃれ着 (16ページ) デリケートな衣類に	1.2kg	10分	ため2回	ソフト 2分	約34分	37L*3	-	
毛布 (15ページ) 毛布のお洗濯に	3kg	14分	注水2回	9分	約52分	45L*3	○	
槽洗浄 (25ページ) 槽の汚れやにおいが気 になったら・槽のカビ予防に	衣類は 入れない	約6時間	注水2回	3分	約7時間	45L 固定	-	

*1 給水量が15L/分の場合の目安時間。給・排水事情により長くなります。

*2 標準コースより、すすぎ時間は約1分・使用水量は約12L少なくなります。

*3 水量が決まっています。必要に応じて変更してください。(洗濯量は計量しません)

すすぎの種類

シャワーすすぎ

シャワーで全体に水を
しみこませ脱水で絞って
すすぐ。

(シャワー)

ためすすぎ

表示水量まで給水後、
すすぐ。

(給水)

注水すすぎ

表示水量に関係なく
45Lまで給水後、
かくはん→注水すすぎ
をおこなう。

(給水)

*洗濯量は、JIS（日本工業規格）規定の布地を使用した場合のものです。洗濯物の厚さ・大きさ・種類により洗濯量が変わります。布の動きが悪いときは、洗濯量や水量（多めに）を調節してください。

洗濯物の重さの目安

作業着上・下 (混紡)約800g	ジーンズ (綿)約600g	パジャマ上・下 (綿)約500g	バスタオル (綿)約300g	ワイシャツ (混紡)約200g	アンダーシャツ (綿)約130g	ブリーフ (綿)約50g	くつ下 (混紡)約50g

洗剤類の使いかた【使用量】

11ページへつづく →

洗剤類の入れかた

すぐに洗濯する場合と予約運転する場合は、洗剤類の入れかたが異なります。

すぐに洗濯するとき

液体洗剤・液体漂白剤注入口に入れる

液体洗剤

表示水量を目安に量って入れる。

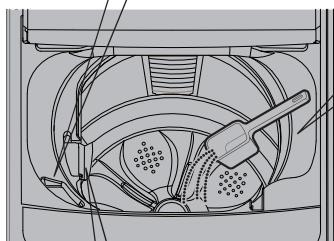
- 粘り気強い洗剤はあらかじめ約500mLのぬるま湯に溶かしてから入れます。
- すすぎ1回コースには、すすぎ1回推奨の洗剤をお使いください。

液体漂白剤

使用量・使いかたは、容器の表示をご覧ください。

- 少しずつ流し込みます。
- 原液が衣類にかからないようご注意ください。
- 塩素系は色落ち・変色のおそれがあります。

液体洗剤・液体漂白剤注入口



槽に直接入れる

洗濯物をよけて、槽の周辺部に入れます。

粉末洗剤

表示を目安に量って入れる。

- カップの大きさや使用量は、メーカーや銘柄によって異なります。
- 水に溶けやすいものをお使いください。

粉末漂白剤

使用量・使いかたは、容器の表示をご覧ください。

柔軟剤注入口に入れる

柔軟剤 表示水量を目安に量って入れる。

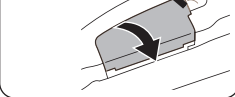
- 最終すすぎ中に自動的に入ります。
- 正しく量って入れたあと、必ずふたを閉めます。【入れすぎはかびの原因】
- 入れたまま12時間以上放置したり低温のときは固まることがあります。
- 注入口の外に流れないようにご注意ください。洗濯前に衣類に固まって付着すると変色することがあります。
- すすぎの脱水中に一時停止すると、柔軟剤の投入時期が早まり有効にはたきません。
- 毛布コースは注水すすぎのため、柔軟剤の効果が減少します。

バルンサー



入れにくい位置にあるときはバルンサー部分を持ち、時計方向に回してください。

ふたをつまんで開く



柔軟剤注入口

濃縮タイプは流れにくいので、水で3倍に薄める



粉石けん・液体石けん

槽内で溶かす

- ① 水量「16L」を選び、いったんふたを閉めてスタートする。(給水を始める)
- ② かくはんが始まったら石けんを少しずつ入れ、約3分運転して十分に溶かす。
- ③ 電源を入れ直し、コースや水量を選び直して洗濯する。

溶けにくい場合

- ① 洗面器などに30℃前後のぬるま湯(約5~10L)を用意し、石けんを少しずつ入れながらかきまぜて十分に溶かす。
- ② 洗濯を始め、給水中に石けん液を槽内に入れる。

- 合成洗剤と比較して洗濯物に残りやすいため、十分にすすぐ。【黄ばみやにおいの原因】
- 入れ過ぎたり低温の水に直接入れない。【石けんかすがたまる原因】
- 粉石けんや液体石けんは予約洗濯に使わない。

各コースの洗濯時間 ● 洗剤類の使いかた

洗剤類の使いかた【使用量】

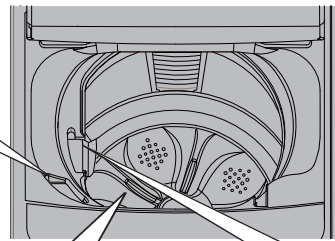
洗剤類は周囲の温度や湿度など保管条件の変化にご注意のうえ、早めにご使用ください。
保管条件により、状態が変化して効果が十分に発揮できなくなったり、しみの原因になることがあります。

予約運転するとき

液体洗剤・液体漂白剤
注入口に入れる

液体洗剤 液体漂白剤

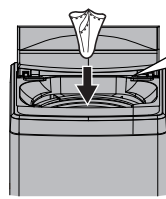
●水で薄めて流し込みます。



●予約運転の
しかたは
19 ページ

ハンカチなどに包み、
洗濯物の中央に押し込む

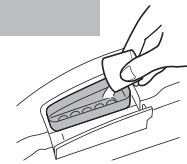
粉末洗剤 粉末漂白剤



洗剤など
平織りの
ハンカチなど

柔軟剤注入口
に入れる

柔軟剤



ジェルボール型洗剤(アリエールなど)は、槽に直接入れてください。

- 予約運転の場合も液体洗剤・液体漂白剤投入口に入れないでください。
- 使用量については、容器の表示をご覧ください。



洗剤・柔軟剤の使用量

- ガンコ汚れコースの洗剤量は他のコースと異なります。
- 表に記載のない使用量については容器の表示に従ってください。
- 「16L」は、「水量」ボタンで選んでください。自動では選ばれません。

2015年11月現在

標準コースなど(ガンコ汚れコース以外)

表示水量	洗濯量の目安	容器の表示をご確認ください 合成洗剤						粉石けん	柔軟剤		
		粉末		液体		液体中性					
		水30Lに対して									
		すりきり一杯が47gのカップの場合	20g アタック 高活性 バイオEX など	25g ボールド など	10mL ウルトラ アタックNeo など	20mL トップ クリアリキッド など	40mL アクロン エマール など	36g そよ風 など	7mL ふんわり ソフラン など	10mL フレア フレグランス など	17.5mL レノア ハビネス など
45L	5kg	約0.6杯	28g	35g	14mL	28mL	56mL	50g	10mL	14mL	25mL
37L	3.5kg	約0.5杯	25g	31g	12mL	25mL	49mL	44g	9mL	12mL	22mL
27L	2kg	約0.4杯	18g	23g	9mL	18mL	36mL	32g	6mL	9mL	16mL
16L	0.5kg	約0.2杯	11g	13g	5mL	11mL	21mL	19g	4mL	5mL	9mL

ガンコ汚れコース

45L	5kg	約0.9杯	42g	53g	21mL	42mL	—	76g	10mL	14mL	25mL
37L	3.5kg	約0.8杯	37g	46g	19mL	37mL	—	67g	9mL	12mL	22mL
27L	2kg	約0.6杯	27g	34g	14mL	27mL	—	49g	6mL	9mL	16mL
16L	0.5kg	約0.3杯	16g	20g	8mL	16mL	—	29g	4mL	5mL	9mL

洗剤類の使いかた【粉石けん・洗剤・漂白剤・柔軟剤】

粉石けん

※溶け残りを防ぐため、あらかじめ溶かしてください。

- 1 水栓を開き、電源を入れ、**コース** で「標準」を選ぶ
- 2 「水量 16L」「洗いのみ」に設定し、**スタート一時停止** を押す
→20 ページ「運転内容を変更する」
- 3 給水が止まったら、粉石けんを洗濯・脱水槽に入れて上ふたを閉め、洗剤を溶かす
- 4 電源を入れ直し、洗濯物を入れて希望のコースと水量を設定する
- 5 **スタート一時停止** を押し、上ふたを閉める

溶けにくい場合

- 1 容器に約 30℃のぬるま湯(約 5L)を入れる
- 2 十分かき回しながら、粉石けんを少しずつ入れる
- 3 固まったり、粒が残らないようによくかきまぜ、洗濯・脱水槽に入れる
- 4 洗濯物を入れ、水栓を開き、電源を入れて希望のコースと水量を設定する
- 5 **スタート一時停止** を押し、上ふたを閉める

お願い

- 粉石けんは、すすぎが不十分ですと洗濯物に残り、黄ばみや臭いの原因となります。すすぎ回数を増やし、十分にすすいでください。
- 使用量が多すぎたり、水温が低いと完全に溶けずに衣類に残ったり、ホースや槽内に残った粉石けんが浮き上がって洗濯物を汚すことがあります。→25 ページ「洗濯・脱水槽のお手入れ」
- 予約運転をするときは、粉石けんを使用しないでください。粉石けんが固まるおそれがあります。

液体洗剤・液体漂白剤

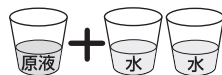
液体洗剤

同量の水でうすめてください。



液体漂白剤

2倍の水でうすめてください。
※洗いの給水が始まってから、入れてください。

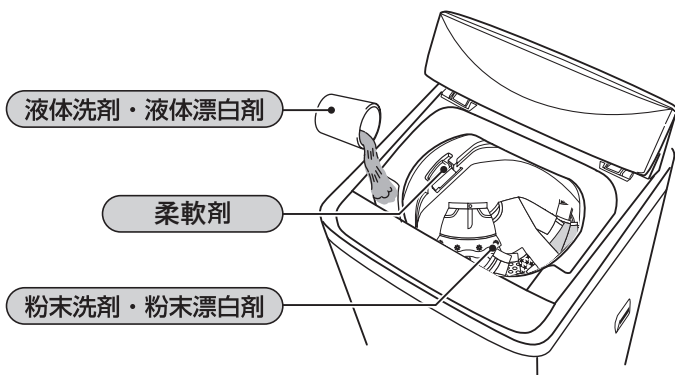


お願い

- 色物には色物専用の漂白剤を使用してください。
- 塩素系の漂白剤を直接洗濯・脱水槽に入れたり、洗濯物にかけないでください。変色・布破れの原因となります。また、予約運転時には使わないでください。

粉末洗剤・粉末漂白剤

洗濯・脱水槽に直接入れてください。



柔軟剤

水量表示に合わせて、洗濯前に入れてください。(最終のすすぎで自動的に投入されます。)

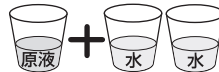
※すすぎ回数が 1 回でも自動的に投入されます。

- 1 柔軟剤注入口のカバーに指をかけて開ける

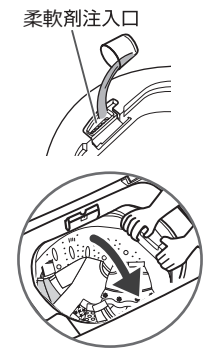


- 2 柔軟剤を入れる

濃縮タイプは、2 倍の水でうすめ、よく混ぜてから入れてください。固まるおそれがあります。



※入れにくい位置にあるときは、洗濯・脱水槽を手で右方向(時計回り)に回してください。重く感じることもありますが右方向へ回すと位置は変わります。



- 3 カバーを閉める

開けたまま運転すると給水時に水が入り、柔軟剤が流れ出る場合があります。

お願い

- 柔軟剤は、入れすぎないでください。衣類の黒ずみの原因となります。
- すすぎ行程の脱水中に一時停止しないでください。柔軟剤の投入時期が早まり、有効にはたらかませません。
- 柔軟剤を入れた後、長時間(12時間以上)放置しないでください。固まる場合があります。

洗剤類の使いかた

洗剤類の使いかた【のりづけ】

のりづけ


洗濯できる量 1.5kg以下

洗濯機用の化学合成のり(酢酸ビニール系)をご使用ください。

※上記以外のものは、故障の原因となるおそれがあるので使用しないでください。

1 水栓を開き、洗濯物を入れる

2  電源を入れる

3  で「時短」を選び、「水量 27L」「洗い 6分」「脱水 1分」を設定する

→20 ページ「運転内容を設定する」


4  スタートする

5 給水が止まったら洗濯のりを入れ、上ふたを閉める

6 運転終了後、できるだけ早く衣類を取り出す

お願い

- のりづけした洗濯物は、衣類乾燥機で乾かさないでください。乾燥機フィルターの目詰まりの原因となります。
- 糸くずフィルターにたまった糸くずを取り除いてください。のりで固まって取れにくくなります。
→24 ページ「糸くずフィルター」
- のりづけ後は、洗濯・脱水槽を洗ってください。
※のりが残っていると、故障の原因となります。

1 洗濯物を取り出した後、 で「時短」を選び、「水量(45L)」「洗い6分」「脱水1分」を設定する

→20ページ「運転内容を設定する」

2  を押し、上ふたを閉める

環境に配慮した使いかた

*標準コース・給水量毎分 15L・水量を各機種種の標準水量に設定した場合と比較→36 ページ「仕様」

洗濯水について

風呂水を使う

洗いの水は下記水量が節水できます。→22 ページ

洗濯液を 2 度使う →22 ページ

コース運転を 2 回するのに比べ、下記水量が節水できます。

ためすすぎをする →9、20 ページ

注水すすぎに比べ、すすぎ 1 回につき下記水量が節水できます。

風呂水を使う	約45L
洗濯液を2度使う	約39L
ためすすぎをする	約30L

※本品は洗濯量に応じて水量を自動設定します。洗濯物を入れ、スタートすると布量センサーがはたらき、適切な水量を設定します。

洗濯水・電気代・洗剤について

まとめ洗いをする

洗濯回数が減ります。

※本品は待機時消費電力(電源スイッチを切にした状態の電力)が0(ゼロ)になっています。

洗剤について

軽い汚れの場合(汗やほこりのような脂分をほとんど含まない汚れ)、洗剤量をいつもの半分にする

→11 ページ

洗濯液を 2 度使う →22 ページ

洗剤量 2 回分が 1 回分で済みます。

洗剤を入れすぎない

おまかせ洗濯

標準コース

綿素材の下着など、普段着を洗濯したいときに

時短コース

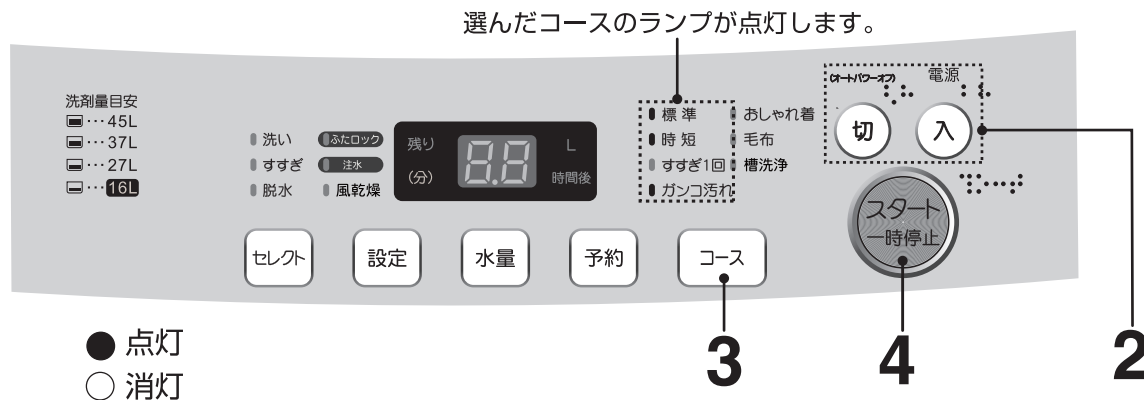
汚れの少ない衣類を手早く洗濯したいときに

ガンコ汚れコース

がんこな汚れを洗濯したいときに

すすぎ1回コース

すすぎ1回推奨洗剤でのお洗濯に



選んだコースのランプが点灯します。

1 水栓を開き、洗濯物を入れる

2 (入) 電源を入れる

3 (コース) 「標準」または「時短」または「すすぎ1回」または「ガンコ汚れ」を選ぶ

4 (スタート一時停止) **スタートする**
水の無い状態で、パルセーターが回転します。
布量の検知 → 8 ページ

検知中の表示



5 検知後に水量を表示し、その後残時間の表示に切り換わる

6 給水が始まってから洗剤を入れ、上ふたを閉める

- 粉末洗剤は、洗剤の溶け残り防止のため、洗濯・脱水槽内に均等にしてください。
- 漂白剤・柔軟剤 → 11 ページ

(上ふたが開いていると洗い運転は始まりません)

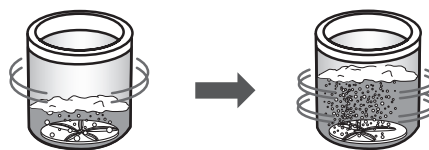


ブザーが鳴ったら、運転終了

水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

「標準」「すすぎ1回」「ガンコ汚れ」コースは、洗いの始めに **濃厚洗剤液かくはん** をします。(時短コースを除く)

濃度の高い洗濯液を衣類にしみ込ませるため、少ない水量からかくはんを始め、水を追加しながら洗います。



濃度の高い洗剤液をつくる

パルセーター裏の羽根で洗剤を早く溶かし、濃度の高い洗剤液をつくる

浸透させて芯から白く

きめが細かく、濃度の高い泡が衣類を包み込んで汚れを芯から洗い落とす



お知らせ

- 「時短」コースは、洗濯時間の短縮と洗濯液を衣類に吸収させるために少ない水量から「洗い」「すすぎ」が始まります。
- 洗剤は、入れすぎないようにしてください。泡が立ちすぎたり、すすぎが不十分になります。
- 運転終了後は、衣類のシワ付きや色移りを防ぐため、すぐに干しましょう。
- 標準コースとすすぎ1回コースは、運転をするとコースを記憶します。(次回電源を入れると、標準コース、または、すすぎ1回コースを表示します。)

洗剤類の使いかた ● 環境に配慮した使いかた ● おまかせ洗濯

毛布などの大物の洗濯



毛布コース

市販の大物洗い用洗濯ネットをご使用ください。
洗濯ネットに入れずに洗濯をすると、洗濯物が洗濯・脱水槽からはみ出し、擦れて洗濯物や本体を傷めたり、水が飛び散るおそれがあります。
「風乾燥」運転はできません。

洗濯できる量 (kg 以下)	
毛布	3.0kg
綿毛布	4.5kg
夏掛けふとん	1.4kg
羽毛掛けふとん	1.8kg

洗える毛布

取り扱い
絵表示が



● アクリルまたはポリエステル 100% の
マイヤー・タフト毛布
シングルサイズ 140cm×200cm 以下
質量 3.0kg 以下

● 綿毛布
シングルサイズ 140cm×200cm 以下
質量 1.5kg 以下 (3枚まで)

※電気毛布・純毛の毛布は洗わないでください。
洗える電気毛布は、その説明書に従ってください。

洗えるふとん

取り扱い
絵表示が





● 中わたがポリエステル 100% の
夏掛けふとん
大きさ 140cm×190cm 以下
中わた質量 0.7kg 以下
総質量 1.4kg 以下

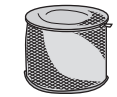
● 洗濯機で洗えると記載されている
羽毛掛けふとん
大きさ 150cm×210cm 以下
総質量 1.8kg 以下

1  水栓を開き、電源を入れる


2  「毛布」を選ぶ

3  洗剤を入れる

溶け残りをなくすため、約 30℃ のぬるま湯 (約 5L) に入れ、よく溶かしてください。溶かさずに入れると、白く残ることがあります。
漂白剤・柔軟剤 → 11 ページ

4  洗濯ネットに入れた毛布などを
入れ、上ふたを閉める

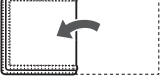
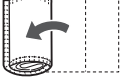
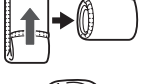
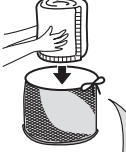
(円筒型洗濯ネットの一例)
洗濯ネットの口側が上になるように横向きにして、洗濯・脱水槽内で縦向きにすると入れやすくなります。

5  スタートする
(上ふたが開いていると洗い運転は始まりません)

ブザーが鳴ったら、運転終了
水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

洗濯前の準備

- ゴミや糸くずは、取り除いておきます。
- 綿毛布を 2 枚以上入れる場合は、重ねて折りたたんでください。(円筒型洗濯ネットの一例)

- 1** 長い方を 2 つ折りにする 
- 2** 同じ方向に 3 つ折りにする 
- 3** 巻く 
- 4** フチのある方を下に洗濯ネットに入れ、ひもを固く結んでリボン結びにする。 

リボン部分はネットと毛布の間にはさみ込む

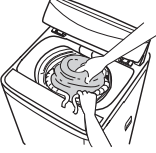
お知らせ

- 水量は、45L に自動設定されます。37L にのみ、変更することができます。
- 洗剤は、入れすぎないようにしてください。入れすぎると溶けずに残ることがあります。
- 夏掛けふとん・羽毛掛けふとんは、水に浮かないように均一によく押し込んでください。

洗濯が終わったら

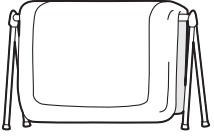
取り出すときは

洗濯ネットのひもをほどき、毛布などの中心部を持って引き出す。(円筒型洗濯ネットの一例)



乾燥は 風通しのよい日陰で自然乾燥、または毛布乾燥機能のある衣類乾燥機で乾燥する

- 毛布は生乾きのうちにブラッシングするときれいに仕上がります。
- 掛けふとん・綿毛布の乾燥は、その取り扱い絵表示に従ってください。



デリケートな衣類の洗濯

17ページへつづく →

おしゃれ着コース

衣類の縮みを防ぐためにやさしく洗います。「風乾燥」「予約」運転はできません。

洗えるもの(例)

- 取り扱い絵表示が、

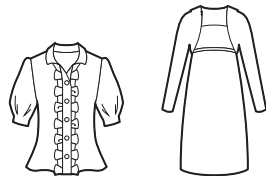


のデリケートな衣類

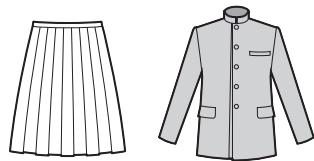
ウール、カシミア
アンゴラのセーター
カーディガンなど



絹、麻のワンピース、ブラウス、
シャツなど



学生服、セーラー服、スラックス、
スカート、ジャンパー
カーテンなど



洗えないもの(例)

- 取り扱い絵表示が、の衣類
- 芯地を多く使い、型くずれするもの
ネクタイ、ジャケット、スーツなど
- 水につけるだけで著しい収縮や変色、表面変化を起こすおそれのある素材や型くずれしやすいもの
レーヨン、キュプラ及びその混紡品、絹、ウールなどの中で強撚糸使いの生地、ジョーゼット、クレープ、ちりめんなど
- 毛倒れをするもの
ビロードなどのパイル地
- 表面の凹凸などが消えやすいもの
シワ、エンボス、樹脂加工品など
- 皮革、毛布、装飾品のついたもの
- 和服、和装小物
- 取り扱い絵表示がないもの、素材が不明なもの
- 色落ちしやすいもの
- 防水性のマット、シート、衣類など
→4 ページ



毛布などの大物の洗濯 ● デリケートな衣類の洗濯

洗濯前のチェック

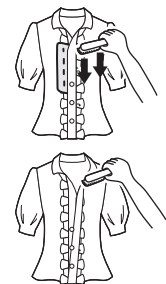
初めて洗う衣類は、色落ちしないか確かめる

- 洗剤液を含ませた白いタオルなどを目立たない部分に強く押しあて、タオルに色移りがないか確認してください。
- スカーフや外国製の衣類には色落ちしやすいものがあります。



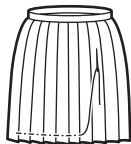
シミや部分汚れがないか確かめる

- シミは裏側にタオルをあて洗剤液をつけ、一定方向にブラッシングしてください。
- ポケット周り・そで口・えり・すその汚れは、洗剤液をつけブラシなどで軽くたたいて落としてください。



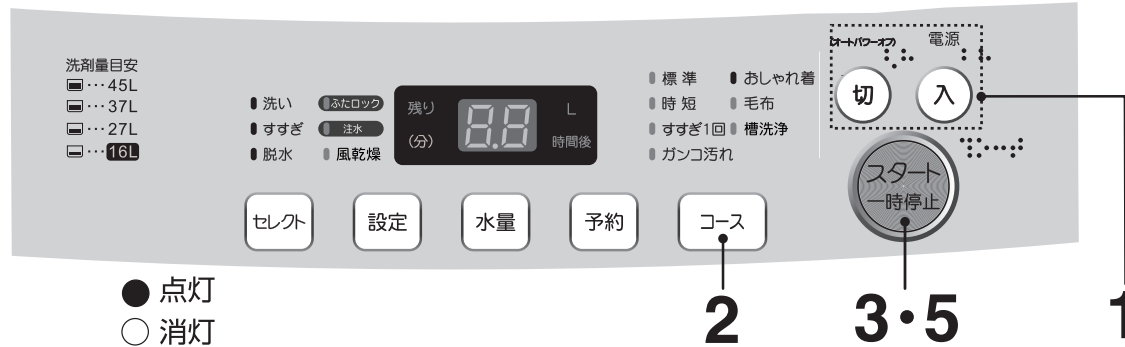
毛素材などでプリーツ加工のものは、開かないように糸で留める

- 糸は乾いてから取ってください。



ボタン・刺しゅうが付いている衣類は裏返す

デリケートな衣類の洗濯 (つづき)



● 点灯
○ 消灯

洗濯できる量	水量
1.2kg 以下	45L
0.5kg 以下	37L
kg 以下	27L
	16L

水量について

水量は、37Lに自動設定されます。
水量 を押して左記の水量に変更
することができます。

重さの目安



セーター
約 400g



スラックス
約 400g



ブラウス
約 200g

1 (入) 水栓を開き、洗濯物を入れ、電源を入れる

2 (コース) 上ふたが閉まっていることを確認して「おしゃれ着」を選ぶ

3 (スタート一時停止) を押してスタートし、給水が止まったら、もう一度 (スタート一時停止) を押して、運転を止める

4 上ふたを開いて、液体中性洗剤を入れ、手で軽く混ぜる

- 粉末中性洗剤は、ぬるま湯(約 30℃)でよく溶かして入れてください。
- ドライマーク衣類を洗うときは、水温を 30℃以下にしてください。
- 柔軟剤 → 11 ページ

5 (スタート一時停止) 洗濯物をたたんで水中に押し込み、上ふたを閉めてから、再びスタートする
(上ふたが開いていると洗い運転は始まりません)

ブザーが鳴ったら、運転終了

- 水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。



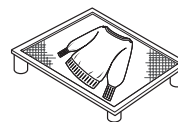
お知らせ

- 洗濯終了後、すぐに衣類を取り出してください。長時間放置するとシワや縮みの原因となります。

ワンポイント

干しかた

風通しの良い日陰に干してください。



ウール、アンゴラ
カシミアなどの
セーターは
形を整え、裏返
して平干し



絹、麻などの
ブラウスや
ワンピースは
ハンガー干し



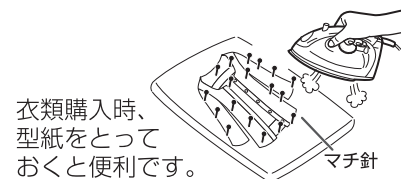
スカートは
型を整えて
ハンガー干し
伸びやすい
ものは平干し



スラックスは
折り目を
合わせて
ハンガー干し

縮んだとき

- 1 伸ばしたい寸法に広げてマチ針を打ちます。
- 2 スチームアイロンを浮かせた状態でスチームをたっぷりかけた後、乾くまでそのままの状態にしておきます。




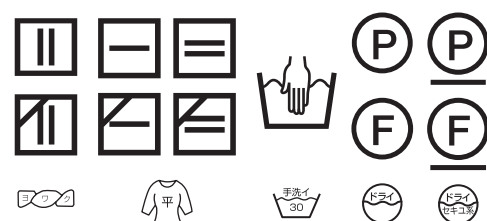
衣類購入時、
型紙をとって
おくと便利です。

マチ針

風乾燥をする

ヒーターを使わず高速回転で大量の風をとり込み、衣類の水分をとばす省エネ方式です。衣類をほぐすために定期的にかくはん運転をします。

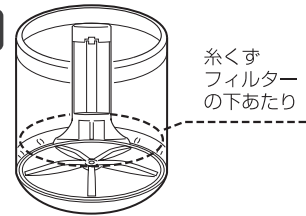
「毛布」「おしゃれ着」「槽洗浄」コースは風乾燥を設定できません。

風乾燥できるもの	風乾燥できないもの
<ul style="list-style-type: none"> ●化繊(1 kg 以下)の衣類の乾燥 ※風乾燥のため、乾いていても衣類が冷たいので乾いていないように感じる場合があります。 <p>(例)</p>  <p>トレーニングウェア ワイシャツ 作業服</p> <ul style="list-style-type: none"> ●部屋干し時間を短縮したいとき ●一般の衣類(2.2kg 以下) 	<ul style="list-style-type: none"> ●取り扱い絵表示が、右記の衣類  <ul style="list-style-type: none"> ●色落ちしやすい衣類 ●ウールの衣類 ●シワが気になる衣類 (綿 100% シャツなど) ●型くずれしやすい衣類 (肩パット入りなど) ●防水性のマット・シートや衣類など →4ページ ●毛布・掛けふとん・シーツ

洗い～風乾燥	風乾燥のみ
<p>1 水栓を開く</p> <p>2 (入) 洗濯物を入れ、電源を入れる 風乾燥運転のみの場合、衣類をほぐして片寄らないように入れてください。→振動が少なく、乾きが早くなります。</p> <p>3 (コース) 使用するコースを選ぶ</p> <p>5 (セレクト) 「風乾燥」を選ぶ (設定) 「設定」を押す</p> <p>6 (スタート一時停止) スタートする</p> <p>7 給水が始まってから、洗剤を入れ、上ふたを閉める 上ふたが開いていると洗い運転は始まりません 漂白剤・柔軟剤 →11 ページ</p> <p>8 ブザーが鳴ったら、運転終了</p> <p>9 水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除する</p>	<p>※風乾燥のみを設定する場合には、先に「脱水」を選ばないと設定できません。(洗い、すすぎをなしに設定)</p> <p>3 (コース) 上ふたを閉め、「標準」を選ぶ</p> <p>4 (セレクト) 「脱水」を選ぶ (設定) 時間を設定する</p>

化繊1kgの目安

脱水後の湿った衣類を軽く押さえて入れた状態



運転時間：2時間(固定)

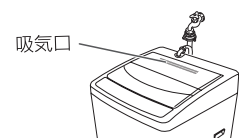


お知らせ

- 衣類の量・種類、気温、湿度、設置環境により仕上がり具合が変わります。乾きムラや乾燥不足のときは、再度その程度に応じて運転してください。
- 衣類の入れすぎは、乾燥不足や、シワ、衣類の飛び出しによる破れの原因となります。

お願い

- 吸気口(風乾燥用)の上に物を置かないでください。
- 定期的に吸気口をお手入れしてください。目詰まりすると「風乾燥」の性能が出なくなります。→24 ページ



デリケートな衣類の洗濯 ● 風乾燥をする

予約運転をする


運転の終了時間を予約できます。
「おしゃれ着」「槽洗浄」コースは予約運転できません。

1 水栓を開き、洗濯物を入れる

2  電源を入れる

3  使用するコースを選ぶ

4  「予約」を選ぶ

5  今から何時間後に終了させたいか時間を選ぶ


最長24時間後までを1時間単位で予約できます。



6  スタートする

「毛布」コース以外では、水の無い状態でパルセーターが回転し、水量を表示します。
(布量の検知 → 8 ページ)

7 水量が表示されてから洗剤を入れ、上ふたを閉める

- 漂白剤・柔軟剤 → 11 ページ
- 約 1 分後、時間後ランプ以外が消灯します。
(上ふたが開いていると、 を表示します。上ふたを閉めると運転を再開します)

ブザーが鳴ったら、運転終了


- 水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。



お知らせ

- 電源プラグをコンセントから抜いたり、停電した場合、予約は取り消されます。
- 終了時間は、水道水圧、排水条件などにより変わります。

予約変更等のしかた

- 予約待機中の運転内容の確認 → スタート 1分以降に  を押す
- 予約の取り消し → 電源を切る
- 予約の変更 → 一度電源を切って設定し直す

お願い

- 水栓からの水もれがないか確認してください。
- 衣類のシワ付き防止のため、運転終了後、すぐに干してください。
- 色移りしやすい衣類は、一緒に洗濯しないでください。

粉石けん

固まる場合があるので、使わないでください。

柔軟剤

予約時は長時間放置するため、衣類の上にこぼした場合は、水洗いしてください。落ちないときは、洗剤をつけてもみ洗いしてください。シミ・色落ち・傷みの原因となります。

漂白剤

酸素系をお使いください。塩素系は、変色や損傷の原因となるため、使わないでください。

予約時の洗剤の入れかた

① 液体洗剤

「液体洗剤・漂白剤注入口」に入れる
溶けやすくするため、洗剤と同量の水でうすめてください。



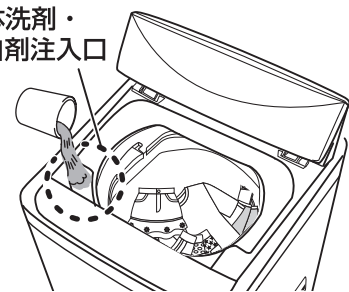
② 粉末合成洗剤

洗濯物に触れないように白物のハンカチなどに軽く包み、洗濯・脱水槽の周辺部に押し込む
洗剤に含まれている蛍光剤による衣類の変色を防ぐためです。

4隅をつまむ



① 液体洗剤・漂白剤注入口



運転内容を変更する【脱水のみなど】

コース と **セレクト** で運転内容を変更します。

1 水栓を開き、洗濯物を入れる

「毛布」コース → 15 ページ、「おしゃれ着」コース → 16 ページでは、洗剤・洗濯物の入れかたが異なります。

2 **入** 電源を入れる

3 **コース** 使用するコースを選ぶ

4 **セレクト** 変えたい行程を選ぶ

5 **設定** お好みの時間やすすぎ回数・方法を設定する

21 ページの「操作早見表」をご参照ください。

6 **スタート 一時停止** スタートする

7 必要に応じて洗剤を入れ、上ふたを閉める

「すすぎ」や「脱水」から始める場合

- 上ふたが開いていると、「ピピピピ…」と鳴り、**E2** を表示します。上ふたが閉めると運転を始めます。
- 排水のみおこなう場合は、洗濯・脱水槽が回り始めたら途中で一時停止してください。ふたロックが解除したら電源を「切」にして運転終了です。
- 漂白剤・柔軟剤 → 11 ページ

ブザーが鳴ったら、運転終了

水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。



「標準」「時短」、「すすぎ一回」「ガンコ汚れ」コースですすぎから開始すると、布量検知をしないで、水量は45L。必要に応じて変更してください。「おしゃれ着」コースは37L。

予約運転をする ● 運転内容を変更する

運転内容を変更する

操作早見表

●点灯 ○消灯 ☀点滅

洗いのみ 水は残ります。	☀洗い <input type="checkbox"/> セレク で「洗い」を選び、 ○すすぎ ○脱水 <input type="checkbox"/> 設定 で時間決定	
すすぎのみ 排水→脱水から始めます。 水は残ります。	○洗い <input type="checkbox"/> セレク で「すすぎ」を選び、 ☀すすぎ ○脱水 <input type="checkbox"/> 設定 で種類・回数を決定	
脱水のみ 水があれば、排水から始めます。	○洗い <input type="checkbox"/> セレク で「脱水」を選び、 ○すすぎ ☀脱水 <input type="checkbox"/> 設定 で時間決定	
洗い→すすぎ 水は残ります。	☀洗い <input type="checkbox"/> セレク で「洗い」を選び、 ○すすぎ ○脱水 <input type="checkbox"/> 設定 で時間決定	➡ ●洗い <input type="checkbox"/> セレク で「すすぎ」を選び、 ☀すすぎ ○脱水 <input type="checkbox"/> 設定 で種類・回数を決定
洗い→脱水	☀洗い <input type="checkbox"/> セレク で「洗い」を選び、 ○すすぎ ○脱水 <input type="checkbox"/> 設定 で時間決定	➡ ●洗い <input type="checkbox"/> セレク で「脱水」を選び、 ○すすぎ ☀脱水 <input type="checkbox"/> 設定 で時間決定
すすぎ→脱水 排水→脱水から始めます。	○洗い <input type="checkbox"/> セレク で「すすぎ」を選び、 ☀すすぎ ○脱水 <input type="checkbox"/> 設定 で種類・回数を決定	➡ ○洗い <input type="checkbox"/> セレク で「脱水」を選び、 ●すすぎ ☀脱水 <input type="checkbox"/> 設定 で時間決定
洗い→すすぎ→脱水	☀洗い <input type="checkbox"/> セレク で「洗い」を選び、 ○すすぎ ○脱水 <input type="checkbox"/> 設定 で時間決定 ↓ ●洗い <input type="checkbox"/> セレク で「すすぎ」を選び、 ☀すすぎ ○脱水 <input type="checkbox"/> 設定 で種類・回数を決定	➡ ●洗い <input type="checkbox"/> セレク で「脱水」を選び、 ●すすぎ ☀脱水 <input type="checkbox"/> 設定 で時間決定
排水のみ 「標準」コースを設定してください。	○洗い <input type="checkbox"/> セレク で「脱水」を選び、 ○すすぎ ☀脱水 <input type="checkbox"/> 設定 で時間決定	➡ 洗濯・脱水槽が回り始めたら途中で一時停止してください。

「標準」以外のコースでは洗濯内容が自動的に設定されています。使用しない場合は (表示なし) に設定してください。

(例)「おしゃれ着」コースで「洗い→すすぎ」をしたいとき セレク で「脱水」を選び、 設定 で脱水時間を (表示なし) に設定し、 を押す

洗い時間

洗うもの(例)	
6分～9分	普通の汚れもの
10分～19分	汚れのひどいもの
0	洗いなし
1分～5分	汚れの少ないもの

すすぎ方法

	「標準」「時短」「すすぎ1回」	「ガンコ汚れ」「おしゃれ着」「毛布」
2回	シャワーすすぎ1回 + ため1回	ため2回
注水2回	シャワーすすぎ1回 + 注水1回	注水2回
3回	ため3回	ため3回
注水3回	注水3回	注水3回
0	すすぎなし	すすぎなし
1回	ため1回	ため1回
注水1回	注水1回	注水1回

脱水時間

脱水するもの(例)	
4分～7分	普通の洗濯物
8分～9分	厚物
0	脱水なし
1分	シワになりやすいもの
2分～3分	化繊

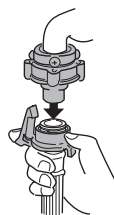
すすぎ回数の初期設定はコースによって異なります。

凍結するおそれがある

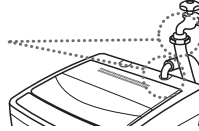

防止方法

給水ホース・排水ホースの水を十分に抜く

- 1 水栓を閉め、電源を入れる
- 2 **コース** で「標準」を選び、 **水量** 水量を45Lに設定する
- 3 **スタート一時停止** を押し、すぐに電源を切る
給水ホース内の水を抜き、水圧を下げるためです。
- 4 給水ホースの水栓側をはずし、バケツなどでホースから出る水を受ける
- 5 電源を入れ、 **コース** で「標準」を選び、「脱水のみ」を約1分間運転し、残水を排水する



凍結時の対処方法

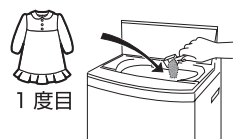
- 1 接続部を熱い蒸しタオルで包む 
- 2 水栓を閉め、給水ホースをはずし、お湯(50℃未満)につける 
- 3 約2Lのお湯(50℃未満)を洗濯・脱水槽に入れ、約10分間放置する
- 4 給水ホースをつないで水栓を開き、次の内容を確認する
 - 手でパルセーターが回せるか
 - 運転して給水・排水するか

運転内容を変更する

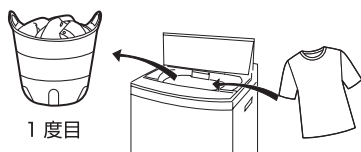
洗濯液を2度使いたい

下記手順と運転内容の設定 →20ページをご参照ください。
1度目は汚れの少ないもので、汚れのひどいものは2度目に洗いましょう。

- 1 1度目の洗濯物を入れ、「洗いのみ」運転をする



- 2 洗濯物を取り出し、2度目の洗濯物を入れる
必要に応じて洗剤を追加します。



- 3 コースと水量を設定し、「洗い→すすぎ→脱水」をする

- 4 2度目の洗濯物を取り出し、1度目の洗濯物を戻す
洗濯物は均等に入れてください。



- 5 コースと水量を設定し、「すすぎ→脱水」運転をする

風呂の残り湯を使いたい

- 1 水栓を開き、**入** を押す
- 2 洗濯物と洗剤を入れ、お好みのコースと水量を設定する
- 3 洗濯物がかかるまで残り湯(50℃未満)を洗濯・脱水槽からこぼれないように入れる
- 4 上ふたを閉め、**スタート一時停止** を押す



設定水量まで残り湯が入っていない場合は、水道水が追加されます。

こんなときは

こんなときは (つづき)

自動設定水量を調節する

自動で決まる水量を、少なめや多めに調節することができます。洗濯する前にあらかじめ設定してください。

「標準」「すすぎ1回」「ガンコ汚れ」のコースで自動設定水量を調節できます。

1 **水量** を押しながら **入** を押す

ブザーが鳴り、**0** (初期) を表示

2 **水量** を押して調節する

押す度に調節する水量が変わります。



3 **切** を押し、電源を切る

電源を切っても設定したままになります。
解除するまで記憶しています。

解除方法 上記と同じように操作し、手順2で **0** (初期) に設定する

終了ブザー音を消す

電源「入」の状態では運転が始まってから **予約** を押しながら **コース** を押す

「ピー」と鳴り、設定が完了

再び鳴らしたいとき 上記と同じように操作する
「ピピッ」と鳴り、設定が完了

●ブザー音は電源を切ると初期設定に戻ります。

運転途中で変更する

- 水量は、洗い終了まで変更できます。
- 「洗い」ランプが点滅中は、**セレクト** を押すと注水すすぎ・ためすすぎの切り換えができます。
- その他の変更は、電源を切り、再び「入」にしてから設定し直してください。

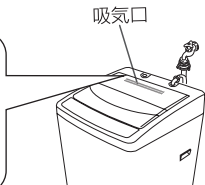
本体

水滴・糸くず・汚れがついたら…

水、またはぬるま湯で湿らせたやわらかい布で拭いてください。汚れがひどい場合は、台所用中性洗剤か石けん水をお使いください。

洗濯・脱水槽の上部、上ふたも拭いてください。

吸気口が詰まると「風乾燥」の性能がでなくなります。



- 住宅用合成洗剤（マジックリンなど）・クレンザー・ベンジン・シンナーなどで拭かないでください。プラスチック部品を傷めます。
- 化学ぞうきんは、その注意書に従ってください。

洗剤・柔軟剤がついたら…

上ふたなどのプラスチック部分に洗剤・柔軟剤がついたら、水、またはぬるま湯を含ませたやわらかい布ですぐに拭き取ってください。

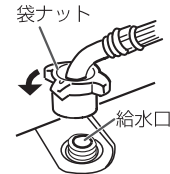
放置するとプラスチック部品が割れる原因となります。

給水口

水の出が悪くなら…

ご注意 井戸水などは不純物が多くゴミがたまりやすいため、早めにお手入れをしてください。

- 入** 水栓を閉め、電源を入れる
- コース** 「標準」を選ぶ
- 水量** 「45L」に設定する
- スタート一時停止** スタートする
ホース内の水圧を下げ、水の飛び散りを防ぎます。
- 切** 電源を切る
- 袋ナットをゆるめてはずし、ゴミを歯ブラシなどで取り除く**

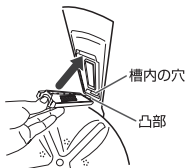


糸くずフィルター

毎回お手入れください。

お手入れの方法…

- 1** 上端爪部を下に押さえながら、上側を手前に引いてはずす
- 2** 裏側のカバーを開き、糸くずを取り除いてから水でフィルターを洗う
- 3** 糸くずフィルターの凸部を槽内の穴に差し込んでから上端爪部を押し込む



お知らせ

- 糸くずフィルターは、必ず取り付けて洗濯してください。衣類が傷むおそれがあります。
- ネットが破れたときは、お買上げの販売店でお買い求めください。
別売部品 ➡ 36 ページ

お願い ネットが目詰まりするとゴミが取れにくくなりますので、毎回お手入れしてください。

お手入れ(つづき)

洗濯・脱水槽

必要に応じてお手入れください。

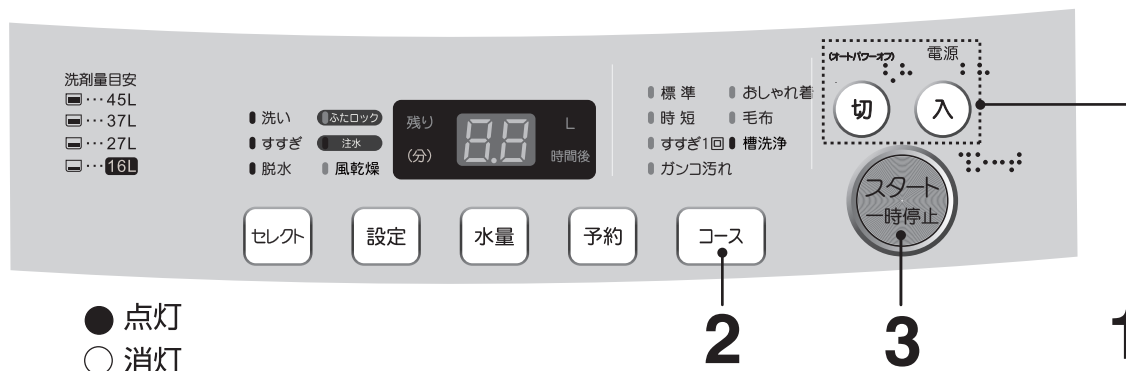
石けんカス

長期間の使用で、石けんカス(黒いもやもやとしたもの)が発生し、洗濯物につくことがあります。洗剤の入れすぎや溶かし不足の状態ですら洗濯を繰り返すと石けんカスを発生させ衣類を汚す原因となります。

湿気の多い場所では上ふたを開け、できるだけ内部の水分を蒸発させて石けんカスのカビなどを防ぎましょう。

槽洗浄コース

市販の洗濯槽クリーナーを使用する例です。洗濯物はいれないでください。



● 点灯
○ 消灯

- 1 **入** 水栓を開き、上ふたを閉めたまま電源を入れる
- 2 **コース** 「槽洗浄」を選ぶ
- 3 **スタート** スタートする
● 給水を始め、残り時間を表示。
- 4 **スタート** スタートして約7分後、給水が止まったら一時停止し、上ふたをあけて洗濯槽クリーナーを入れる
- 5 **スタート** ふたを閉めてスタートする

洗濯槽クリーナーを混ぜるために約5分かかはんし、その後「約6時間」つけおきをします。

ブザーが鳴ったら、運転終了

水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

さび

赤さびの混じった水やヘアピンなど、さびやすいものを入れたり、長時間水を入れたまま放置するとさびの原因となります。

さびがいたら

やわらかい布かスポンジに、市販のクリームクレンザーをつけてさびをふき取ってください。

※ 金属たわしなどは、洗濯・脱水槽を傷めるので使わないでください。

所要時間 約 7 時間

運転前後に行うこと

運転前

- 刺激臭がします。換気を十分にしてください。
- 洗濯槽クリーナーの説明書をよくお読みください。
- 糸くずフィルターを掃除してください。
- ゴム手袋をして肌を保護してください。

運転後

浮き出た石けんカスは拭き取ってください。



お知らせ

- 水量の切り換え・予約運転・風乾燥はできません。
- 水は、45L(固定)入ります。

ご注意

24 時間以上、洗浄液を入れたまま放置しないでください。故障の原因となります。

チャイルドロックは解除してください。チャイルドロックが設定されていると、スタート後は上ふたが開けられなくなり、洗濯槽クリーナーを入れられなくなります。

据え付け

27ページへつづく ➡

この据え付け方どおりに設置・取り付けをしないと事故・損害を生じても当社は一切責任を負えません。

- 据え付け前に、電源プラグをコンセントに差し込まないでください。
- 据え付け後は、必ず試運転をしてください。

警告



浴室や風雨にさらされる場所、湿気の多い場所には据え付けない
感電・火災・故障・変形の原因となります。



定格 15A以上・交流 100V のコンセントを単独で使う
火災・感電の原因となります。

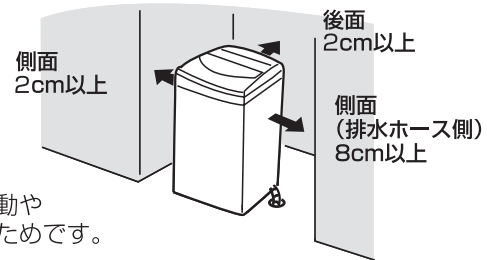
次のような場所には、設置しないでください

- 直射日光のあたる場所
プラスチック部品の変色・変形の原因となります。
- 冬期に凍結のおそれの在る場所
- 平でない床・弱い床・凸凹な床の上
振動や騒音が大きくなります。床が弱いときはお買上げの販売店にご相談ください。
- 高い置台の上
底部と床の間隙から、お子様などが手を入れ、けがをする原因となります。
- 包装用台座は、据え付け台として使わない
本体故障の原因となります。

良い設置例

※排水口が本体右側にある場合です。

- 本体は排水ホース側が壁から 8cm 以上、反対側および裏側は壁から 2cm 以上離す



異常な振動や音を防ぐためです。

※排水口が本体の左側にある場合 ➡28 ページ
※排水口が本体の下にある場合は、販売店にご相談ください。

- しっかりした水平な床に据え付ける

傾斜した床や弱い床、不安定な台の上は振動や騒音が大きくなります。

- 洗濯機トレーの使用をおすすめします。

※市販品(サイズにあったもの)

気温と水温の差が大きいと本体の内側に結露(露つき)が生じます。この結露や万が一の水はねで床面をぬらすことを防止するためです。



幅575mm以上X奥行540mm以上
X高さ70mm以下(内寸)

試運転をする

水もれ・給水・排水・異常振動・異常音の確認をしてください。

1 (入) 水栓を開き、電源を入れる

2 (コース) 「標準」を選ぶ

3 (スタート一時停止) スタートする

4 約 5 分間洗い運転をする

水もれ・本体エラー表示などの異常がないことを確認する

5 (切) 電源を切る

6 (入) 再度、電源を入れる

7 (コース) 「標準」を選ぶ

8 (セレクト) 「脱水」を選ぶ

9 (スタート一時停止) スタートする
排水してから脱水をします。

10 異常音・振動がなく本体エラー表示などの異常がないことを確認する

11 (切) 電源を切る

12 水栓を閉じる

お手入れ ● 据え付け

据え付け(つづき)

アース

⚠ 警告

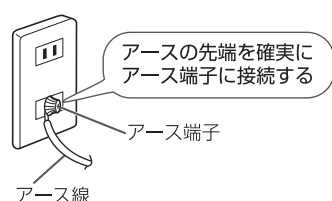


万一の感電防止のためアース線を確実に取り付ける

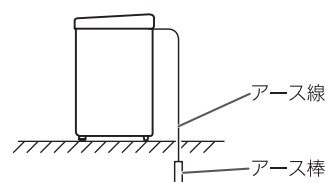
故障や漏電のときに感電するおそれがあります。また、漏電ブレーカーの取り付けをおすすめします。(詳しくはお買い上げの販売店、または電気工事店にご相談ください。)

- アースの付けはずしは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
- 設置場所の変更や転居の際にも、必ずアースを取り付けてください。

コンセントにアース端子がある場合



コンセントにアース端子がない場合



法令により電気工事士によるD種接地工事が必要です。お買い上げの販売店にご相談ください。

お願い ガス管、電話線や避雷針、水道管には接続しないでください。(法令などで禁止されています。)

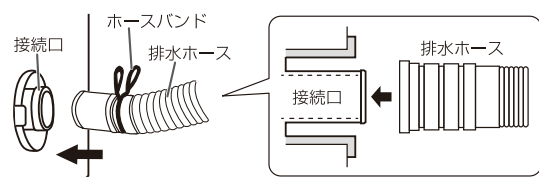
排水ホースの取り付け

ご注意 本体内部の排水ホースは変更しないでください。変更して事故が起きた場合は責任は負えません。

取り付けかた

ご注意 電源プラグをコンセントから抜き、作業を確実に行ってください。正しく取り付けないと、水もれの原因となります。

1 排水ホースを接続口にさし込む

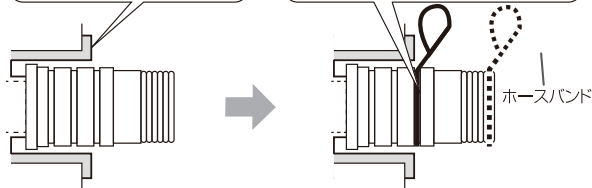


お願い ホースの抜け防止用の凸部が接続口にあるので強く押し込んでください。

2 排水ホースを奥まで差し込み、ホースバンドを止める

プラスチック部品の表面にホースの溝を合わせてください。

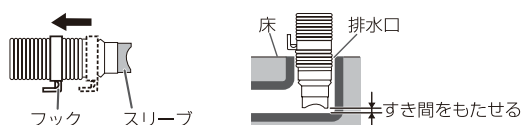
溝の位置でホースバンドを止めます。溝にホースバンドが入るように止めてください。



取り付け後、ジャバラ部を引っぱって抜けないか確認してください。

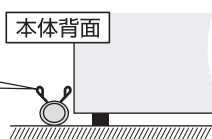
3 フックをずらし、排水口に差し込む

スリーブは、ホース先端がふさがれて排水が悪くならないようにすき間をもたせるものです。必ず取り付けてご使用ください。



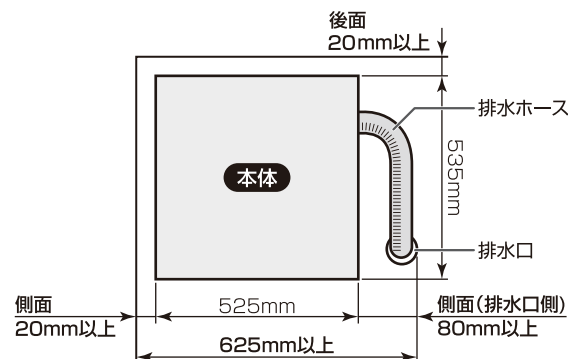
排水ホースは排水時の水の力や振動などで動く場合があるため、排水口にしっかり差し込み、抜けないことを確認してください。

ホースバンドの出っ張りは上方向になるように取り付けてください。



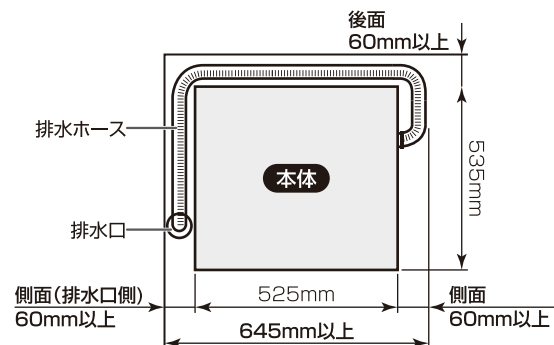
排水口が本体の右側にある場合

本体周囲には、以下のスペースを確保してください。



排水口が本体の左側にある場合

本体周囲には、以下のスペースを確保してください。



据え付け

据え付け(つづき)

排水口が本体の下にある場合

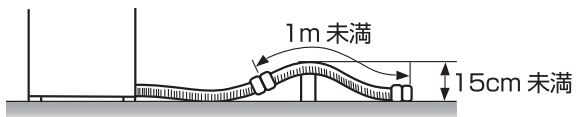
本体には触らずにお買上げの販売店にご相談ください。本体の下には回転部品があり、ホースがこの回転部品に接触すると、ホースの破れや異常音の原因となります。

排水ホースを延長する場合

お買上げの販売店にご相談のうえ、延長用排水ホースをお買い求めください。

排水ホースを延長する場合や敷居を越える場合の高さは、下表に従ってください。

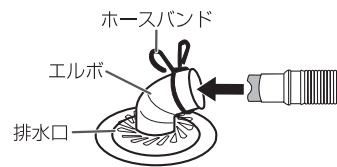
延長ホースの状態	延長ホースの高さ	延長ホースの長さ
途中で高くなる場合	15cm 未満	1m 未満
途中で高くない場合	-	3m 未満



排水ホースを延長し、通路または扉周辺などの排水ホースに外力がかかる場所を通すと、洗濯機から排水ホースが抜け水漏れとなる場合があります。洗濯機からの振動が伝わらない位置で排水ホースを固定するなど、直接、洗濯機接続部に力がかからないように設置してください。(詳しくは、お買上げの販売店にご相談ください。)

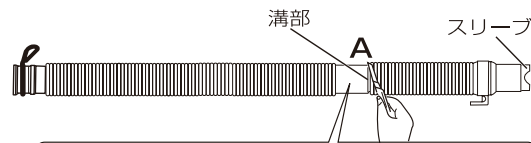
排水口がエルボの場合

排水ホース先端部をエルボにしっかり差し込み、ホースバンドで確実に固定する



※エルボにホースバンドがついていない場合、お買上げの販売店にご相談ください。

排水ホースが長すぎる場合








本体と排水口の距離に応じて、Aの溝部を切って先端にスリーブをはめ直してください。

マジックつぎ手

- マジックつぎ手・給水ホースは、付属品を使用してください。
 - 確実に取り付けないと、水もれの原因となります。
 - 給水ホースを接続後、水栓を開き、マジックつぎ手や給水口より水もれがないか確認してください。
- ※給水延長ホースが必要な場合は、お買上げの販売店にご相談のうえお買い求めください。

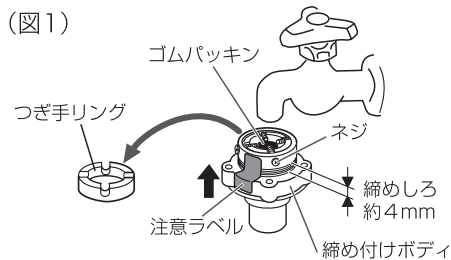
取り付けかた

マジックつぎ手が取り付けできる水栓形状

 <p>横水栓</p> 	<p>オートストッパー 水栓(洗濯機用)</p> <p>オートストッパー水栓には、 マジックつぎ手は不要です</p> 	 <p>角口水栓</p> <p>16mm以上必要です</p> 
--	---	---

1 ネジ(4本)をゆるめ、マジックつぎ手のゴムパッキンと水栓の先端を垂直に押し当てる

- 水栓の径が大きいときは、つぎ手リングをはずしてください。
- 注意ラベルは、締め付けボディをゆるめた状態で貼ってあります。水栓にマジックつぎ手をネジで締め付けるまでは、はがさないでください。

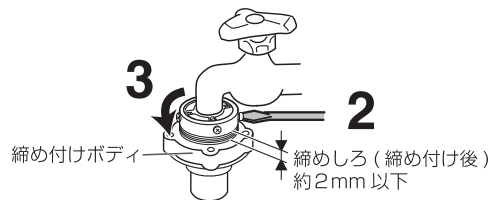


2 水栓の先端がマジックつぎ手の中心になるようにネジを均等にしっかり締め付ける

壁側になるネジは前もって調整しておく便利です。

3 注意ラベルをはがし、締め付けボディを矢印方向へ回して、締めしろが約 2mm 以下になるまで強く締め付ける

強く締め付けないと水もれするおそれがあります。

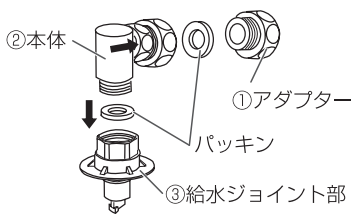


ご注意

- 取り付けかた・転居の際の取り換え・長期間の使用でゆるみが生じたなどで、水もれする場合
 - ➡ 図 1 のように締めしろを約 4mm にゆるめてから、取り付け直してください。
- パッキンに蛇口の形が付いていたり、劣化している場合
 - ➡ マジックつぎ手を取り換えてください。転居や取り付け直したときは、特にご注意ください。
- 今までお使いのマジックつぎ手があっても、必ず新品と取り換えてください。


給水栓ジョイント(市販)が必要な水栓形状


給水栓ジョイント(市販)をご使用ください。




詳しくは、お買上げの販売店にご相談ください。

(例)

- 自在水栓
 

①③を使用
- 万能ホーム水栓
 

①②③を使用
- カップリング横水栓
 

③を使用

水栓が合わないときは、お買上げの販売店、水道工事店にご相談ください。

据え付け

据え付け(つづき)

給水ホース

ご注意

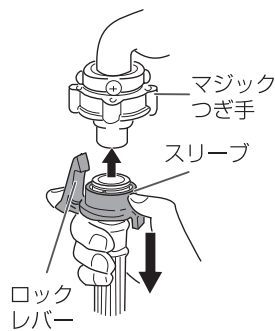
給水ホースは必ず新しいものをご使用ください。古い給水ホースは使わないでください。

取り付けかた

水栓側

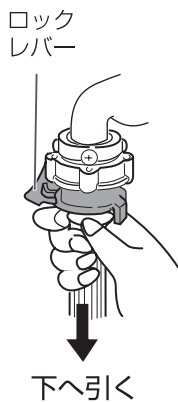
1 スリーブを引き下げたままマジックつぎ手に差し込む

2 スリーブをはなし、「パチン」と音がするまで差し込む



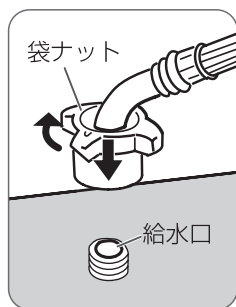
3 ロックレバーがかかっているのを確認した後、ホースを下へ引き、完全に取り付けができているか確認する

ロックレバーと本体が接触しない位置で取り付けてください。
水もれの原因となります。



本体側

袋ナットを給水口にあてがい、傾きのないように確実に締め付ける



ご注意

転居などで取り付け直したときは、特にご注意ください。確実に締め付けてください。

ホースの延長

お買上げの販売店にご相談のうえ、給水延長ホースをお買い求めください。

はずしかた

1 水栓を閉め、電源を入れ、**コース** で「標準」を選ぶ

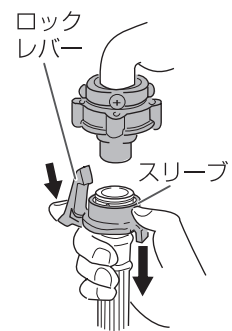
2 **水量** で「45L」に設定し、**スタート一時停止** を押す

ホース内の水を抜き、水圧を下げて水の飛び散りを防ぐためです。

3 **切** 電源を切る

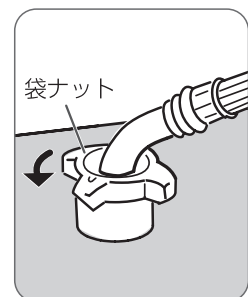
4 **水栓側**

ロックレバーを押し、スリーブを引き下げてホースをはずし、バケツなどでホースから出る水を受ける



本体側

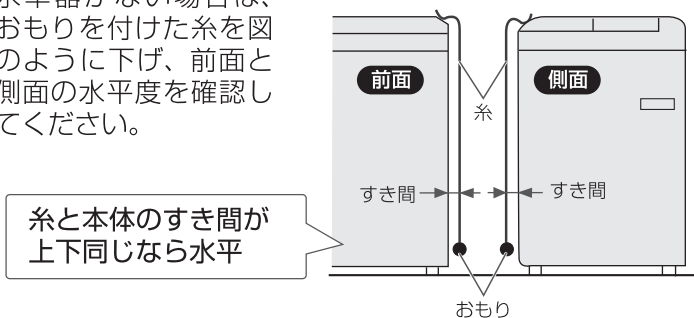
袋ナットをゆるめてはまず



水平に設置する(調整足)

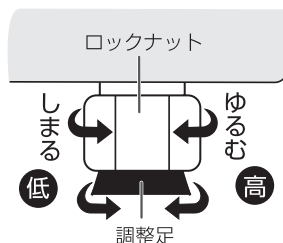
1 水準器で水平度を調整する

水準器がない場合は、おもりを付けた糸を図のように下げ、前面と側面の水平度を確認してください。



2 水平でないときは、前面右足のロックナットをゆるめ、調整足を回して調整する

本体を傾け、前面右足を浮かして調整してください。



3 調整後、ロックナットを回して、しっかり締め付ける

4 本体の対角(右前・左後、または左前・右後)を押さえて、ガタつきがないか確認する

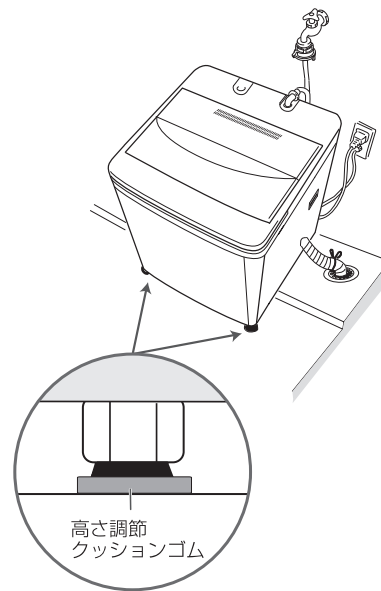


ご注意

水平に設置できていないと本体の移動・異常振動・騒音・故障の原因となります。必ず調整足で水平になるよう調整してください。

傾斜した床面・凹凸のある床面に設置する場合

市販の高さ調節クッションゴムをお買い求めのうえ、水平になるよう調整してください。



詳しくはお買上げの販売店にご相談ください。

据え付け

こんな表示がでたら

●点灯・点滅している進行表示(「洗い」「すすぎ」などのランプ)を急速点滅させながら、以下の表示でお知らせします。

表示・お知らせ内容		お調べください	原因を取り除いて再スタート	
エラー表示	E0	給水できない	<ul style="list-style-type: none"> ●蛇口を開けましたか。水圧が低くありませんか。 ●断水していませんか。蛇口が凍結していませんか。 ●給水弁用フィルターが詰まっていますか。 	「スタート」を押す
	E1	排水できない	<ul style="list-style-type: none"> ●排水口が詰まっていますか。 ●排水ホースがつぶれていたり長すぎませんか。排水位置が10cm以上であったり排水ホースを3M以上に延長していませんか。 ●排水ホースの先がふさがっていませんか。 	「スタート」を押す
	E2	ふたが開いている	ふたをきっちり閉めていますか。	ふたを閉める
	E3	脱水できない	<ul style="list-style-type: none"> ●本体が傾いたり、がたついていませんか ●洗濯物がはみだしかけていませんか。洗濯物が片寄っていませんか。(特にジーンズや厚手の衣類などは片寄りやすい。) 	ふたを閉めて、「スタート」を押す。
	E4	水位センサーの故障	<ul style="list-style-type: none"> ●電源を切り、再度電源を入れ直してください。 再度同じ表示をするときは故障のおそれがありますので、電源プラグを抜き、すぐに点検・修理を依頼してください。	
	E7	排水できない 脱水できない	<ul style="list-style-type: none"> ●排水事情が悪くありませんか(E1参照) ●洗剤を入れすぎていませんか 	「スタート」を押す
	E8	ふたロックがかからない、はずれない。	ふたロック部に布などが挟まっていますか。(ふたロック部の位置は20ページ参照)	電源を切り、再度電源を入れる
	PE	などの表示のとき	<ul style="list-style-type: none"> ●電源をいったん切り、1分ほどしてから入れ直します。 再度同じ表示をするときは故障のおそれがありますので、電源プラグを抜き、すぐに点検・修理を依頼してください。	

■上記原因を取り除いて再度同じ表示をする時は故障のおそれがありますので、電源プラグを抜き、すぐに点検・修理を依頼してください。

お願い

故障など、洗濯途中の洗濯物を長期間放置すると色落ち、色移りすることがあります。
 ➔洗濯物は手洗いなどをしてください。

故障かな？と思ったら

35ページへつづく ➡

下記の症状は故障ではありません。

症 状		確認してください
本 体	運転しない	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでいますか。 ● 電源が入っていますか。 ● 「スタート/一時停止」を押しましたか。 ● 予約中ではないですか。 ● 水栓を開いていますか。 ● 停電していませんか。 ● ご家庭のヒューズ・ブレーカーが切れていませんか。
	運転中や電源スイッチを切っても操作パネル部が熱を持っている	<ul style="list-style-type: none"> ● 部品の放熱作用によるものです。
	運転中の振動、音が大きい	<ul style="list-style-type: none"> ● 本体の設置が正しく行われていますか。 水平に設置する ➡32 ページ
洗 い ・ す ず ぎ	給水前にパルセーターが回転する	<ul style="list-style-type: none"> ● 洗濯量を検知しているためです。 布量の検知 ➡8 ページ
	少ない水量でパルセーターが回転する	<ul style="list-style-type: none"> ● 「標準」「ガンコ汚れ」「すすぎ1回」コースで、洗いの前に濃厚洗剤液かくはんを行います。 ➡14 ページ
	途中で給水する	<ul style="list-style-type: none"> ● 水量や洗濯物の状態を検知し、うまく洗濯できるように補給水機能がはたらいたためです。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 洗濯物を後から追加した。 ・ 水量が減り、それを自動的に補う機能がはたらいた。 ・ 洗濯物の布回りをよくする機能がはたらいた。 ● 「標準」「ガンコ汚れ」「すすぎ1回」コースで濃厚洗剤液かくはんは、水を追加しながら洗います。 ➡14 ページ
	注水すすぎなのに排水ホースから水が流れ出ていない	<ul style="list-style-type: none"> ● 水圧が低いときや設定水量が低いときは、排水しないことがあります。
	注水すすぎなのにためすすぎになる	<ul style="list-style-type: none"> ● 給水量が多い場合は、洗濯・脱水槽からあふれるのを防ぐため、ためすすぎになります。
	すすぎからスタートすると給水しない	<ul style="list-style-type: none"> ● 排水→脱水してから、すすぎの給水を始めます。
脱 水	洗い後の脱水途中でためすすぎが追加される(給水する)	<ul style="list-style-type: none"> ● 洗剤量が多すぎたり、排水ホースの途中が高くなるなど排水状態が悪く、うまく脱水できない(脱水の回転が上がらない)ときは、ためすすぎを追加します。排水ホースを延長する場合 ➡29 ページ
	始めから高速で脱水しない	<ul style="list-style-type: none"> ● 脱水を効果的に行うために、徐々に回転を上げる運転をします。
	脱水の途中ですすぎになる(給水する)	<ul style="list-style-type: none"> ● 洗濯物が片寄ると、片寄りを修正するためにすすぎを行い、再度脱水をします。
風 乾 燥	乾きが悪い	<ul style="list-style-type: none"> ● 衣類の種類・量・室温・湿度などにより乾燥状態が変わります。 ● 2時間固定のため、乾きに関係なく終了します。乾き不足時は、追加乾燥してください。 ➡18ページ
	運転が終了しても乾いていない	<ul style="list-style-type: none"> ● 化繊の衣類を 1kg 以下にしてください。少なめにすると、風乾燥の効果が上がります。 ● 脱水が不十分な衣類や化繊以外の衣類が混ざっていませんか。
水 量	洗濯物の量に対する水量の表示がおかしい 同じ量を洗っているのに水量表示が違うことがある	<ul style="list-style-type: none"> ● 水量は、洗濯量で決まります。化繊が多いときには水量を少なく表示したり、ぬれた洗濯物を入れたときには多く表示することがありますが、故障ではありません。布量の検知 ➡8 ページ 自動設定水量を調節したい ➡23 ページ

こんな表示が出たら ● 故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら(つづき)

下記の症状は故障ではありません。

症 状	確認してください
時間 すすぎ前の排水・脱水時間が長い 洗濯時間が長い 残時間表示が途中で変わる	<ul style="list-style-type: none"> ● 泡立ちをおさえ、すすぎ性能を良くするため、すすぎ前の排水・脱水を長くしています。 ● 所要時間は、給水量毎分 15L で計算しています。15L 以下であれば、長くなります。 ● あらかじめ水が入っているときや水量をお好みで設定したときは、所要時間が変わる場合があります。 ● 所要時間は、水道水圧・排水・脱水状態により変わることがあります。
音 洗濯・脱水槽をゆらすと「シャー」「チャプチャプ」と音がする 脱水中に一時停止すると「カタカタ」と音がする	<ul style="list-style-type: none"> ● 脱水の振動を抑えるために入れてある液体の音です。 ● 急ブレーキがはたらいた音です。故障ではありません。
臭い 異臭がする	<ul style="list-style-type: none"> ● 排水口にたまった汚れの臭いが逆流することがあります。集合住宅などで排水口に臭気防止用トラップがない場合は、本体・洗濯物に臭いがつくことがあります。 処置 定期的に排水口を掃除してください。 臭気防止用トラップがない場合は、トラップを設置してください。 ● 洗濯・脱水槽内に付着している石けんカス・黒カビなどで臭いが発生する場合があります。 処置 洗濯槽クリーナーで洗濯・脱水槽の洗浄をしてください。➡25ページ
その他 据え付け時や初めて使用するとき排水ホース接続口から水が出る 衣類が黄変する 糸くずの付着が気になる 洗濯の途中なのに運転が止まってしまった	<ul style="list-style-type: none"> ● 工場での性能テスト時の残水で故障や不良ではありません。 ● 水道水のさび、粉石けんや洗剤の残り、色移りなどにより、乾燥後に黄変することがあります。塩素系漂白剤・還元型漂白剤をご使用ください。 ● 注水すすぎをおすすめします。 ● 水量を多めに設定してください。 ● 糸くずフィルターを掃除してください。 ● 上ふたが閉まっていますか。 ● 脱水時に洗濯・脱水槽の中で洗濯物が片寄っていませんか。 ● 槽洗浄中ではありませんか。(約6時間つけおきをします) 以上の原因でないときは、「こんな表示がでたら」➡33ページをご確認のうえ、お買い上げの販売店にご相談ください。

別売

ご希望の際は、お買上げの販売店にご相談ください。

- 糸くずフィルター（サービス部品扱い）
➔24ページ「お手入れ(糸くずフィルター)」をご参照ください。

仕様

仕様は製品改良のため、予告なく変更することがあります。

種 類	全自動電気洗濯機	品 番	RHT-050
洗濯方式	うず巻式	標準洗濯容量	5kg (乾燥時の布質量)
外形寸法	幅570×奥行547×高さ894(mm)	標準脱水容量	
製品質量	29kg	標準水量	45L
運 転 音	(洗い時) 40dB (脱水時) 48dB	標準使用水量 (シャワーすすぎ+ためすすぎ回)	100L
水道水圧	0.03~0.8MPa (0.3~8kgf/cm ²)	定格消費電力	375/445W (50/60Hz)
電 源	100V・50Hz/60Hz共用		

- 待機時消費電力(電源スイッチを切にした状態の電力)は、0(ゼロ)です。
- 標準洗濯・脱水容量は、JIS(日本工業規格)で規定された布地で乾燥状態の場合です。
- 運転音は、(社)日本電機工業会基準の測定値です。



この製品は法律で表示を義務づけられた特定の化学物質^{【注1】}を含有していません^{【注2】}。
(JIS C 0950の電気・電子製品の特定の化学物質の含有表示方法に従って表示しております)
【注1】「鉛及びその化合物」、「水銀及びその化合物」、「カドミウム及びその化合物」、「六価クロム化合物」、「ポリプロモビフェニル」及び「ポリプロモジフェニールエーテル」の6種類の化学物質
【注2】対象の化学物質の含有率が基準値以下であることを意味します。また、除外項目は対象としておりません。

故障かな?と思ったら ● 別売 ● 仕様

修理サービスについて

(1) 保証書(別添付)

- この製品には、保証書がついています。
保証書は、お買上げの販売店で『販売店名・お買上げ日』などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。なお、製品の修理以外の保証はいたしかねます。
保証期間は、お買上げ日より本体1年間です。

(2) 修理を依頼される時

- 保証期間中は
内部機構をさわらずに(保証期間外の場合でも内部はさわらないでください。)電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉め、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。
保証書の記載内容により修理いたします。保証書のご提示なき場合、有料修理となることがあります。
- 保証期間が過ぎているときは
お買上げの販売店、またはウィンコド株式会社にご相談ください。
- 保証期間内であっても、お客様の誤使用で故障した場合は、有料修理となります。
- 修理料金の仕組み
修理料金は、次の内容で構成されています。

技術料	診断、修理、調整、点検などの費用です。
部品代	修理により使用した部品および補助材料代です。
出張料	ご依頼により、技術者を派遣する費用です。

(3) 補修用性能部品の保有期間

この電気洗濯機の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)の保有期間は、製造打切後6年(国内)です。

(4) 外国での保証

この商品を使用できるのは、日本国内のみで、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This appliance is designed for domestic use in Japan only and can not be used in any other countries.
No servicing is available outside of Japan.

(5) ご使用中ふだんと変わった状態になりましたら、ただちにご使用を中止し、お買上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。

- お客様ご自身での分解・修理は危険です。修理には特殊な技術が必要です。

(6) 修理サービスについてご不明な場合

修理サービスや製品についてのご相談は、お買上げの販売店にお問い合わせください。

- ご転居の場合は、事前にお買上げの販売店にご相談ください。
- ご贈答品等で保証書に記入してあるお買上げの販売店に修理をご依頼できない場合は、ウィンコド株式会社へお問い合わせください。

一般家庭用以外の目的でご使用になる場合

理容院、美容院、ホテル、または寮や病院など 1 日の使用回数が一般家庭に比べて多い場合は、短期間で部品の交換(モータ、軸受などの機構部品)が必要になることがあります。また、耐久年数も減少します。
このようなご使用は、保証期間の対象になりません。お買上げの販売店にご相談のうえ、業務用機器をお使いになることをおすすめします。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

本体への表示内容

※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右記の表示を本体に行っています。


設計上の標準使用期間とは

- 運転時間や温湿度など、右記の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものでもありません。

経年劣化とは

- 長期間にわたる使用や放置にともない生ずる劣化をいいます。
- 設置状況や環境、使用頻度が右記の条件と異なる場合、または、業務用など本来の使用目的以外でご使用された場合は、7年より短い期間で故障したり、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

【製造年】(本体に西暦4桁で表示してあります)


	【設計上の標準使用期間】7年
	設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

■標準的な使用条件：JIS C 9921-4による

区分	項目	条件
環境条件	電圧	100V
	周波数	50Hz/60Hz
	温度	20℃
	湿度	65%
	設置条件	26~32ページの記載内容による標準設置
負荷条件	負荷(機種による)	RHT-050: 5kg
	コース	標準コース
	給水圧力	0.03~0.8MPa
	給湯・給水	20℃±15℃
使用時間及び回数	1日の平均使用回数	1.5回
	1回の使用時間	36分/35分(50Hz/60Hz)
	1年間の使用日数	365日
	1年間の使用回数	1.5回×365日=547.5回/年

修理サービスについて ● 長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

愛情点検 長年ご使用の全自動電気洗濯機の点検を！

	こんな症状はありませんか	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる。 ● 電源プラグ・電源コードに傷が付いていたり、触れると通電しなかったりする。 ● 洗濯・脱水槽が止まりにくい。 ● 水もれがする。(ホース、マジックつぎ手) ● こげくさい臭いや運転中に異常な音や振動がする。 ● 本体にさわるとビリビリ電気を感ずる。 ● その他の異常・故障がある。 	こんなときは	<p>使用を中止してください。</p> <p>故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜き、水栓を閉めて、必ずお買上げの販売店に点検をご相談ください。</p>
	こんなことはありませんか	電源プラグにほこりやごみがたまっている。	→	ほこりやごみを取り除いてください。

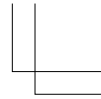
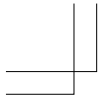
お客様の個人情報のお取扱いについて

- お問い合わせなどでお受けした個人情報は、修理やご相談への回答などに利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該製品に関する関係会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。その場合も当社と同等の個人情報保護を行わせてまいりますので、ご了承ください。
- 保証書にご記入いただいたお客様の住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動に利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。

廃棄時にご注意願います

家電リサイクル法では、お客さまがご使用済みの洗濯機を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

愛情点検



ウィンコード株式会社

〒465 - 0025

愛知県名古屋市名東区上社2丁目186番地 新東名ビル101

TEL: 050-3609-2666

FAX: 050-3609-2668

